

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（80）
2. 日時：令和3年3月3日 14時00分～16時50分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

江崎企画調査官、三浦上席安全審査官、藤原主任安全審査官、
小野安全審査専門職、杉原技術参与、谷口技術参与、
西澤原子力規制専門員

東北電力株式会社：

原子力本部 土木建築部 副部長、他1名

原子力本部 土木建築部 部長、他3名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「新型コロナウイルス感染症対策に係る原子力規制委員会の対応の一部変更について」（令和2年6月24日 第12回原子力規制委員会配付資料）に基づき、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- (1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（防潮壁）（O2-他-F-13-0001__改0）（令和3年2月24日提出）
- (2) VI-2-10-2-3 防潮壁の耐震性についての計算書（O2-工-B-13-0001__改0）（令和3年2月24日提出）
- (3) VI-3-別添3-2-2 防潮壁の強度計算書（O2-工-B-13-0002__改0）（令和3年2月24日提出）
- (4) 補足-140-1 津波への配慮に関する説明書の補足説明資料（O2-補-E-01-0140-1__改6）（令和3年2月24日提出）
- (5) VI-5-33 計算機プログラム（解析コード）の概要・ArkQuake（O2-工-B-22-0040__改0）（令和3年2月24日提出）

- (6) VI-5-34 計算機プログラム（解析コード）の概要・SoilPlus（O2-E-B-22-0041__改0）（令和3年2月24日提出）
- (7) VI-5-57 計算機プログラム（解析コード）の概要・RC断面計算（O2-E-B-22-0064__改0）（令和3年2月24日提出）

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	はい、規制庁フジワラですとヒアリングのほう始めたいと思いますんでは、前回のⅡ引き続きということで積み残し分の御説明を先にいただいて、それから質疑のほうやりたいと思います。説明のほうをお願いします。
0:00:19	東部電力オザキです。よろしくお願いいたしますの傍聴希望のヒアリングということで、まず資料ですね、前回 2 月 20 億と同様でございますこともございませうでしょうか。うんさんに会議となりまして、前回の防潮機器の設計のMAAPからの変遷、それから一次元をA解析手法の妥当性、
0:00:40	そして断面選定について説明させていただいております。本日は防球機構本部のこそ、
0:00:49	影響度計耐震計算、強度計算につきまして、
0:00:53	補足説明資料ですね資料の番号で言いますと、
0:00:59	A4 版ですね、日本の中で説明したいと思います。その中で構造物と地盤のモデル化ですとか、自分と解析の流れの断面力の照査方法。
0:01:10	津波の選定の調査報告それから国立クリティカルとなる部位ですとか照査そうですね説明させていただきたいと思っておりますのでその全部申し上げましたが、設計に用いるふうん供給存続整形のチーム数、津浪水につきましては 0.5 m 上乗せする方針で、
0:01:29	運転をしてございますけれども、一応まだ計算と違うんでございますので、その部分が通じて表現をさせていただいて、次回以降説明させていただきたいと思っておりますので、今日ですね耐震強度につきまして説明だけで十分追えでまず一通り説明させていただきたいと思います。よろしくお願いたします。
0:01:55	はい。
0:01:57	電力の松永です。それでは資料の説明をさせていただきます。
0:02:03	資料番号が 4 番Aをお願いいたしますと補足 140-1 の津波への配慮に関する説明書の補足説明資料、こちらの影響。
0:02:17	ちょっとページをめくっていただきました。ロック書を 6.3 防潮に関する補足説明が 5 章の後にございますのでそちらをお願いいたします。
0:02:30	こちら目次がございませけれども 6.3. 1E の耐震性についての半部の耐震性についての計算書に関する説明をさせていただきます。
0:02:42	それは少しページが飛びますが、
0:02:47	6-3-1-20 ページをお願いいたします。こちらに行動図がございませ。今回参考資料のほうで御説明させていただきましたが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:02	今回の後半でという形式になりますので、簡単に構造のほうを御説明いたしますが下からシステム化の交換会がございましてそれからフーチング運営が載ってございましてそれに申請されている構成集。
0:03:19	でございます、それに後半がつくと後半の側部、それから鋼板とフーチング間には被水以上にとってご答弁型それからΩ型ジョイントを配置するというふうな構造になってございます。
0:03:35	右側に断面図がございまして、層厚接種 2Eの公判が前年に幾つ行けると、そういったような構造になってございまして、こちらの断面なる位置から移行続きますが、こちらについては前回
0:03:52	断面選定のほうで御説明させていただいてませんで遮断面がそれぞれのための構造島の整理というところになります。
0:04:02	少しページ飛びまして、6-3-1-27 ページをお願いいたします。
0:04:09	こちらに解析方法がございまして記載しております 3.2. 11 地震応答解析手法を記載してございまして、下にフローがございましてけれども解析手法の①ということで、今回前回参考資料のほうで御説明させていただきましたけれども、質点系解析
0:04:28	e. までを用いた地震応答解析を行うというふうな御浸透してございます。これ解析手法②として線形解析に赤枠を囲ってございましてけれども、運行長期の周辺を地盤材料について非線形性を考慮するというので赤枠で非線形解析と示してございます。
0:04:48	子供モデルにつきましては今回すべて 1000km材でモデル化するというので、やはり遅かっを線形としてございます。
0:04:58	地盤モデルにつきましては②で非線形解析等を記載した通り周辺の地盤については地盤ばねでモデル化した上で入力する地盤応答モデルにおいて当店ひずみ依存特性を有するものについては
0:05:15	当非線形モデルということでそう曲線モデル、それから段目につきましては線形でモデル化するというので記載してございます。が暖房以外ということで今ほど御説明しまして下側の岩盤部ということで、三番目につきましては地盤については線形でモデル化すると。
0:05:33	いうことで記載してございます。
0:05:37	少しページがあります。
0:05:42	6-3-1-87 ページをお願いいたします。
0:05:50	はい。
0:05:51	6-3-1-87 ページ、こちらに支店系モデルの解析モデルについて示してございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:00	87 ページの断面①を例に御説明いたしますが、先ほどの増税に基づきまして部材について選定と梁はりとしてんで要素でモデル化してございまして、
0:06:16	いろんなの断面図がございましてけれどもその拡大の丸がございましてけれども、A系統、上部工につきましては構成式中に 2 全面に
0:06:30	紙面の左側にこの格子状の鋼板を
0:06:37	接種の前面に設置したようなモデル化ということでしてございまして。それから食いには地盤ばねということで水平鉛直それからと剪断の地盤バネも応接設置したモデルというふうになってございまして。
0:06:55	6-3-1 の 91 ページをお願いいたします。
0:06:59	地盤ばねのモデル化についての内容にあります。6-3-1 の計 11 ページですけれども、基本方針ということで記載してございましてけれども、この周辺に設置する地盤面はモデル化につきましては経営キャスク規程に基づいてフランスタンドの場面を
0:07:19	設置するというので先ほどのモデル図の通り水平地盤ばねそれから鉛直地盤ばね、センゲン地盤までモデル化するというふうにしてございまして。いかにキャスク規程に基づく価格設定方法の計算式のほうに載せてございまして。
0:07:35	そしてこの 3-1-96 ページをお願いいたします。
0:07:41	地盤等を非線形特性についての大きさ及びということで記載してございまして、それと第 2 パラグラフのところですが、非線形性の考慮の方法としてしましてええと地盤地盤ばねの算定に用いる地盤の剛性につきましては、
0:07:59	別途実施した一次元地震応答解析における政策汚染を用いると、それから、
0:08:06	地盤の非線形性を考慮するためにその地震を特定の行動した地震応答解析、
0:08:12	来ないましてその応答を入力するというので地盤が非線形性を考慮するというふうな方針としてございまして。
0:08:21	その下の谷のところの一番下のところですが、非線形性につきましては水平とそれから剪断について考慮してと鉛直地盤ばねにつきましてはその杭体に作用する事故評価の保守性の観点を踏まえて、
0:08:38	キャスク規程に基づいて線形特性としてございまして。
0:08:44	6-3-1-101 ページをお願いいたします。
0:08:49	こちらに地震応答解析モデルの地盤応答の入力項目の概要ということで、示しておりまして、こちらの紙面の左側が質点系の地震応答解析モデル、それから右側が別途実施する地震と地盤をとも作成モデルということでイメージを記載してございまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:09	下に富紙面の右上の地盤応答作成モデルの中のところが、来構造物の位置ということでこちらのモデルで前実施した地震応答を左側の線形モデルに今まで県の下端位置において、
0:09:26	受ける地盤応答加速度を入力すると、それから国の価格設定位置における
0:09:35	日それから速度について、入力するということで地盤応答のほうに緩くしてございます。
0:09:47	ここで、
0:09:51	すいませんちょっとページが飛びますが、6-3-1の116ページをお願いいたします。
0:09:59	こちらに3.8章ということで評価方法のほうを記載してございまして、後半についてちょっと御説明させていただきます。後半につきましては下に行動でございましてけれどもマスキングプレート等を水平方向の横リブで建設されてる構造でございます。
0:10:19	こちらについては先ほどのモデルの通り格子状にはり要素でモデル化するというので
0:10:27	記載してございます。来117ページのほうに行きましてこちらに当モデル化の有効範囲の考え方について記載してございます。
0:10:40	そう。
0:10:41	118ページに後半有効幅の算出方法ということで、努力を神鋼商事の抜粋を記載してございますけれども通り別途有効なプランジということで今回のベンノ付近プレートがフランジに該当しますけれどもそちらの横幅というのを考慮して、
0:10:59	それをモデルの断面性能のほうに取り入れているというふうなモデル化してございます。
0:11:07	そちらを用いて算出した応答を121ページのほうに行きまして、それと曲げ軸力の照査ということで組織を記載してございますけれども、軸力と曲げのMIMZということで、
0:11:25	Y軸周りで取り組む周りの2軸の曲げ剛性を入れることという形で曲げ軸力の照査を行っているというふうなにしてございます。
0:11:40	はい。
0:11:45	もう少し
0:11:47	少しページが飛びますが、6-3-1-131ページでこちらからの評価結果の説明になりまして、だめ①をちょっと例に御説明いたしますが、まず131ページのほうの後半

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:04	これ時現場に関おりますけれども、後半につきましては記載の数値の通りでございますけれども、0.09 程度の曲げ軸力の照査になってございます。だめ①におけるクリティカルとなっているケースが
0:12:22	141 ページのほうに行きまして、交換杭の曲げ軸力系の破壊と脆性する所属結果ということで訂正すへのマイプラント 0.72 というふうな評価結果となっております。
0:12:40	結局、
0:12:43	はい、説明のほうは以上になります。
0:12:51	すみません身障者の凍土のを補足説明のほうも続けて御説明させていただいてよろしかったでしょうか。
0:12:58	はい、福沢です。東京の方もお願いします。
0:13:03	はい。
0:13:04	はい。それでは 6.3. 4 併記ちょっとページ番号ではないんですけど、6.3. 1 の終わりの次のページ以降に 6.3. 4 ということで、同じく鋼板の強度計算書に関する補足説明のほうの設計でございます。
0:13:24	基本的な資料構成するから、今の評価方法については、耐震と大きな違いはございません。主に違う点として荷重の部分で 6.3. 4-30 ページ。
0:13:41	そこをちょっと御説明させていただきます。
0:13:46	前回 1 月からご質問もございましたけれども、ちょっと改めて御説明させていただきます。まず荷重につきましては(1)から書いてございますけれども、固定荷重、積雪荷重、風荷重、
0:14:02	こちらについての実施にも同様ですけれども、(4)ということで申請津波荷重のほうを考慮するというのでこちらについては 631 ページのほうに評価してございますけれども、
0:14:14	また以前方針の通り、入力線による浸水高さに入れて 5m を考慮した浸水高さで新設並み荷重を考慮するという方針としてございます。それからその下 (5) 余震荷重ですけれども余震荷重においても、
0:14:31	地震力及び動水圧を考慮しますから動水圧の 3 点においても、この+0.5 の浸水高さを考慮するというので考えてそういう個人としてございます。
0:14:46	耐震との差分としましては、荷重のところになりますして込込結果については冒頭申し上げた通り、今回追而となっておりますので、今日の説明は以上になります。
0:15:03	説明のほうありがとうございます。では質疑のほう入りたいと思ひまして当行今回の引き継ぎにつきましては、前回ちょっといたさ前回説明文を含めてちょっと事業って説明質疑やっていきたいと思ひますんでちょっと

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:21	まず最初にちょっと前回のヒアリングでもやって代表断面がちょっと幾つかや って、
0:15:26	そうですね。
0:15:27	ことに冒頭平均に関する
0:15:30	ものに入っていくんですけどもボツ平均の中でも地震応答解析だったり、
0:15:37	或いは評価部位の選定とかったり或いは
0:15:44	歳入させるか事故後、それ以外の
0:15:47	事実確認事項をやりますんで、最後、一番最後に時間が余ってる人規制の適 正化関連のちょっと仲間可能な限りできたらいいなというふうに思ってます。
0:15:58	まず、
0:16:00	代表断面の方からちょっと私のほうでちょっと幾つかなど。
0:16:05	させていただきます。④の資料の
0:16:10	どうしようかな。
0:16:12	このGA-21 ページをお開きください。
0:16:27	5-10-21 ページにおいて愛育館、選定については一応こういうふうなもので 観点で抽出しますというふうに書いてて、
0:16:42	板厚Ⅱとかが大体一定とかいうふうな感じで、ここで書かれてそれで一応やら れてるんですね。
0:16:51	で、
0:16:52	一方、今ここですね開発がそういうふうになってるんですけども、例えば6-3 の
0:16:59	1-250 号をお開きください。
0:17:09	6-3-1-255 ページ、ここには実際計算結果としてのその鋼管ぐいのんと鉛 直方向の断面力分布があって、墨字は左側の図がわかりやすいんですけど。
0:17:26	根幹の厚みというのは何か場所進路ごとでちょっと
0:17:31	変わってるんですよで上のほうが23 ページにちょっとそうした30ミリでそう した37mmで30mm。
0:17:38	鉛直方向にこういった国の使用が大分変わっていますというのと、あと、そもそ も何か混乱めくらエラー大きく出てるのはAと上部工と下部工の境目ではなく て、
0:17:51	と改良地盤上面であるという、多分そこは何かこう、地盤の変位が
0:17:57	急激に変わるようなところが多分の守りと旧表土とかとところと、それから地盤 の境目が多分一番きついかなど。
0:18:06	だからこそ、杭はこういった仕様でもってやっていると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:09	要綱こういうというのは、改良地盤の振動とあとは場所ごとでこれがもし違ふよと、その場所ごとの影響っていうのが、
0:18:20	代表断面の選定にちゃんと反映されているかっていうのいまいよく、
0:18:25	わかりませんでした。掛かん1っていうのは、こういった
0:18:32	あと、
0:18:33	仕様等等、こういった地盤の地層大きな
0:18:41	急変部そうですね、そういったのを踏まえて、ちゃんと厳しいダムが選定されてるかっていうのが今のやつは見えません。したがって、9日については、先ほど申し上げた使用とあと旧地盤の急変部をもとにちゃんと代表断面を
0:18:58	整理いただきたいと思っておりますが、いかがでしょうか。
0:19:11	はい。
0:19:12	東北電力の松永で少々お待ちください。
0:19:34	はい。
0:19:36	でございます。すいません。人数 50-21 ページですね。はい、御指摘ありましたのか僕んつきましていただ 30 に対してこれ 30 分という表記に対しましてクロス 6.3. 1 の約 55 ページは、
0:19:53	幾つかの板厚があるということで、ここですね大変申し訳ございませんダウン診療の段階から詳細設計の中で、
0:20:01	こういただくについては、当初も 30mmということを見込んでいたんですけども、検査の結果、こういったいたそう最適化することで、安全性向上できるということを確認できましたので、
0:20:14	そちらのほうに変更してございます。これ地下全体として変更してございますので、求めますので、この選定上は
0:20:24	地盤の変位とせん断ひずみを用いて評価してございましてそちらの影響はないかと思っておりますので今選定対象断面というのは、
0:20:35	その結果、いわゆる
0:20:39	なんですね、その海水ポンプ室に当たりますけどもその部分はだめ選定の問題かなと思っておりますが、すいませんここをですねしっかり表記をですね適正化させていただきたいと思っております。
0:20:54	一つ目、以上でございます。一つ目のご質問につきまして、少しずつ聞き取りすることもありますので、もう一度すみません、お願いしてもよろしいでしょうか。
0:21:06	規制庁フジワラです。6-3-1-250 号を見たときに改良地盤上面において曲げモーメントまたはせん断力というのが大きくなっているということです

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:21	これっていうのは塔上部工の使用或いは下部工ぬ使用にかかわらず地盤の急変部でこういったものができるというふうに私はビーマ下でということは、地盤が急変部の、要は深度方向の場所によって、
0:21:38	こういうふうな傾向が異なるということに考えると、果たしてこの位置が本当に厳しいんですかっていうのがちょっとこの資料上からは見えませんでした。もっと言うと改良地盤上下が高いほうがもしかしたらきついかもしれないし、或いは、
0:21:54	下にある方はきついかもしれない。そういったデータ、地盤の状況がちゃんと今の代表断面の範囲の選定に反映されてないので、今のやつでいいのかがちょっと見えないというのが、私の
0:22:08	確認内容です。よろしいですか。
0:22:14	はい、東北電力オザキです。了解いたしました。そう。今ちょっと回答いたします商品落ち込ん差異を
0:22:39	東北電力の松永でございます。ご指摘Pの内容につきましては、承りました。現状の特任の状態の変位それから最大せん断ひずみにちょっと御提示してございますので、この御指摘を踏まえてもう少しデータのほうですね拡充しまして、
0:22:57	御説明差し上げたいと思います。
0:23:00	以上です。
0:23:08	はい。規制庁フジワラですはい、じゃそこをちょっとまたちょっと水用私今見るのは、この区間1に書いてある3本の杭いいが、ある凍土壁ですか。
0:23:23	すべての施設が一つ一つどうなのだろうと一応見てたら何かそういった疑問がわいたんで一応その装填だけちょっと御ご考慮いただけると幸いです。ただそういったものの観点です、例えば
0:23:38	6-3-1-6
0:23:41	もうちょっとお聞きください。
0:23:44	6-3-1-6 で言った1区間の交雑っちゃうのが上のほうで字が書いてあって、これをどのような深度方向ではこんだけの板厚っていうふうなのがあると
0:24:00	これもちょっとよくわかんなかったのはこの1区間すべての施設がこういう仕様で金太郎飴のようにちゃんとなってるか、それとも、
0:24:11	1区間の中でも、この資料は、ある一つの例じゃってほかにも何か幾つかのベントしようがあるじゃないかっていうふうになかなか簡単ですがっていうのが、改良地盤っていうのが多分均一にこの位置にあるとは限らないからですね、P37-1ですね。
0:24:29	今後ちょっと1区間のところで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:31	全部こうなのかっていうのか、ちょっとまた見させてもらってよろしいでしょうか。
0:24:39	はい。
0:24:40	はい、東北電力の正木でございますはいえっと承知いたしました長の6-3-1-6ページに書いてるこのA棟板厚の隣なの標高の範囲で示してございますけれども、1区間の中で
0:24:57	例えば37mmのところは、
0:25:00	ここは改良地盤の上限のところを該当するんで、
0:25:07	改良地盤、地層境界のところが一番板厚を厚くしてるんですけども、この位置を1区間の中でも変化していますので、そういう意味でその37見て30ミリの境界のところは0.9から7つの範囲があるということであってちょっと示してございましてはちょっとわかりにくいところがございますのでその辺についてはもう少し
0:25:27	昨日御説明に説明させていただきたいと思います。以上です。
0:25:33	はい、規制庁扶助です。それではよろしく願います。
0:25:40	規制庁の三浦です。ちょっと佐々木さんが最初に御ご回答なられたことについてちょっと確認させてください。
0:25:48	今はこう開発するのは23日30mm37名と変わってますよね、これはちゃんと解析モデルの中ではこの厚みで所見がいろいろ得てるっていうのはそう理解してよろしいですね。
0:26:05	でございます。おっしゃる通りでございますを反映してございます。以上です。
0:26:09	かつ、先ほど御説明流れたのは、積極的にはこういうふうな厚み構成じゃなかったんだけど、手法は変わらず、ちゃんと今の証言に基づいた解析に基づいて設計をされてるっていうご説明をされたという理解でよろしいですか。
0:26:25	答弁でございます。おっしゃる通りでございます。はい、わかりましたありがとうございます。
0:26:37	規制庁フジワラです。代表断面コンクリート以上とさせていただきます。その次防潮ウエキの地震応答解析の解析モデル関係をちょっと今から質疑に入りたいと思います。
0:26:52	すみません。規制庁の三浦です。
0:26:55	道中今もちょっと御説明があったんですが、防潮よりも上部工のモデル化について少しいろいろと聞かしてください。
0:27:06	例えばですね、今、
0:27:09	73ページ、資料を
0:27:14	73ページ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:21	見ていただくと、まずも 3-16 に
0:27:24	防潮平均のモデル化が示されてるんですが、それで、
0:27:31	まず、この質点系支柱間の視点の四つに分けられてますよね。
0:27:37	これのは、面内方向の件をこの程度に分割してけばきちっと取れるっていうような
0:27:44	ことなのかなと。
0:27:47	広く方向の桁支店結んでいる用語方向の場合損については、これは二つのリブ包含した形でモデル化されてるようなんですが、それを二つにした理由は何なのかなとかですね。
0:28:01	あとkA断面で、これどっち構成後段のところに、
0:28:08	知って無事項持つてると思うんですよね。その理由は何だとかですね、ちょっと詳細にその辺のところを説明していただけますか、また
0:28:19	後半の内方向の軸剛性を考慮されてないと思うんですが、その理由とかですね。
0:28:27	ちょっと
0:28:28	／モデル化そのものは非常に細かくモデル化されてると思うんですが、なぜこういうふうにモデル化したかという理由がちょっとあまり明確じゃないような気がします。今言った点について御説明お願いいたします。
0:28:46	はい、東北電力の松永でございます。
0:28:51	ちょっと 1 点目のご質問と 2 点目御質問につきましては
0:28:57	まず
0:28:59	列島支柱管の面外方向の変形に対しましては左側 2 断面ございますけれども、こちらの大間形状が透磁率繋がるわけですし、豊松店完納大まかに
0:29:16	このためてのをモデル化するというのでこのを設定の数につきましては
0:29:24	基本的には同一断面が続く中で
0:29:27	断面力を抽出するという観点で十分な数ということで割りつけをしてございますので、断面としましては 1 本のをやはりやってその中でも都庁抽出する設定として分割していると。
0:29:45	いうふうなモデルとしてございまして、それから 2 ミウラんとすることにつき二段部分をちょっとまとめてすることにつきましては、一段ずつモデル化するとございましてけれども基本的には泊事務官のそれほど感覚もございませんし、
0:30:05	基本的には同一の変形に
0:30:08	なるというふうにご考えてございましてので等がまとめてモデル化したというところでございます。
0:30:15	はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:19	はい。
0:30:20	あ、すみません、ちょっと2点までの回答は以上になります。はい。規制庁の目黒です。今言われる通りのスタブ層面がほぼ曲げとるためにこれぐらいの分割しとけばまずやっておられるなどかね。
0:30:33	あとあえてここを一つずつ分化しなくても、22校がいいのか参考がいいのかわかりませんが、それをを集約してやっても応力状態自分取れるという意味だと思うんです、そういうことを解析モデルの設定の部分で、
0:30:50	説明をしておいていただきたいんですが、これこれこういう理由でこういうふうなモデル化をしましたという部分についてお願いします。
0:30:59	東北電力の松永です。はい、承知いたしました。
0:31:04	Smithちょっと3点目以降につきましてすみませんちょっと一部聞き取りづらいところがございます、申し訳ございません、もう一度お願いできますでしょうか。3点目は、これあれですね、支柱部分に対して交番部。
0:31:20	使う手話オフセットかけてますよね。奥瀬等の位置ってというのは項番中心にとると思うんですが、その理由は何ですか、そして、
0:31:30	みんな方向に対して与える断線としてこれはずっと交番の中立軸という多分求めてると思うんですね、そこに少し
0:31:40	配置等を断面線求め方の乖離があるというような気がします。それについての見解を教えてくださいということが一つと、あとはまんのう軸剛性が考慮されていない形になってると思うんですね、これ支柱間の上下方向に繋がってますが、
0:31:58	し、その間の交番部分については、
0:32:04	地方債は考慮されていないんですがのところがこの辺のところを教えてくださいいただけますか。
0:32:13	当クーリングの装置でございますが、1点目のほうにつきましては、
0:32:18	すみません、ちょっとオノがよく認めてるかちょっとその辺ちょっと自信がない部分がございますが、59ページのところにモデル図をございまして、
0:32:35	あと、
0:32:36	パネルにつきましては市長から返信を考慮して
0:32:43	基準をモデル化してるという、
0:32:46	国に考えてございますけれども、その辺の先ほどちょっと御質問が市長の位置をモデル化してるんじゃないかというちょっとご質問だったかなと思いましたが、菅湖、こういった回答でよろしかった実証か規制庁の三浦です。それはわかって停止中中心部いま59ページ見て御説明いただいとると思うんですが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:05	支柱は市長中心部で受講立ててるんで、その交番部に関してはオフセットをかけてやって交番の中心軸でやっているということですよね。
0:33:17	そこに与えているその交番部の面外方向の断面性能っていうのはリブとプレートで構成後何とか剛性の剛性みたいな、多分いろいろ荒れてその中立軸がずれてる。
0:33:33	という理解でいいですか。
0:33:37	はい、東北電力と申します。はいどうぞ。理解でよろしいかと思ます。
0:33:42	はい。
0:33:43	あれですか、リブと交番の剛性の構成を
0:33:50	入れてやる時っていうのは塾は連れてこのモデル化の軸とはずれてる状態になってるけどその自分のずれたら考慮されてないっていうことですか。
0:34:10	特に電力また少々お待ちくださいませ。
0:34:28	すみませんいたしました東北電力の松永でございます。すいません。ちょっとその辺につきましてはやはりをちょっと整理して、はい。御説明訪問させていただきたいと思ます。規制庁のミウラですをこのモデル化でいいんじゃないかと私自身思ってるんですが、なぜこうしたかっていうだけ明確にしといて、
0:34:48	ほうがいいと思ますので、今言った最初 2 点申し上げましたし、今ひとつそのリブの中立の問題等もモデル化位置でのオフセットの話、あとは項番の縦方向の軸剛性をなぜ考慮しなかったのか。
0:35:04	ていうなことについて、方針としてこういうふうな考え方があるので、こういうモデル化をとりましたというのを上部構造については少しまとめておいていただけると良いと思うんですが、いかがでしょうか。
0:35:17	東北電力オザキでございますが、この趣旨理解いたしますので、もし現状書いてございませんで鋼板と整理いたしまして次回以降説明させていただきたいと思ます。以上です。はい、よろしくお願ひします。モデル化そのものは私はいいいと思ってますが、ぜひその辺の所説明性を上げていただければと思ます。私からは以上です。
0:35:36	はい。
0:35:38	すみませんちょっと続けていきます。
0:35:40	資料 4 の
0:35:43	6-3-1 の 56 ページ。
0:35:53	ちょっと、
0:35:55	はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:56	復興についてはこれ多分そうだと思うんですが、鉛直荷重しいんのうん思う今 常時荷重時の解析のときっていうのは、これは国周辺地盤の鉛直ばねの 考慮しない。
0:36:10	という理解でよろしいですか。
0:36:14	東北電力の正輝ですはい。その理解で結構です。それからバージョンバネを 共用プールとこの保守側だというふうな意味で言ってそういうふうにされてると いう理解でよろしいですね。
0:36:28	特に電力の松永です。はいどうぞはい趣旨でございます。はい、わかりました。 それはもう結構です。多分どっかにも書いてあったような気もしますんでたと 同じ資料 4 も 6-3 部 1-96 ページ。
0:36:47	よろしいですか。
0:36:51	はい、これでこれも単に記載の話なんです、例えば図の 5-3-5-9 見てい ただくと。
0:37:00	これ東邦建築業界の資料から持ってくれたんで、建屋経営中間地図を頭に置 いてるので。
0:37:09	その回転ばねを入れてますよね建屋が下部に、
0:37:12	どうも今回こういう回転ばねを考慮してないですね。
0:37:18	はい、東北電力の方からご指摘の通りですねこれ誤解ないようにですね、これ 回転ばねは今回のモデルには考慮されてないんだとしてないんだとする必 要がないから、多分面的な広がりを持ってないからだと思うんですが、アマノで 考慮しませんということをきちっと入れておいたほうが、
0:37:35	ちょっと見るとね、こういうやり方をしてるのに何で今回の回転バネが入ってな いんだらうって話になってしまうと思うので、ちょっと記載を加えていただいた ほうが良いと思います。注記としてですね、きちっとして、
0:37:47	特にこのマスナガで承知いたしました。はい、すいません、よろしく願いま す。私からはとりあえず以上です。
0:37:57	。
0:37:58	規制庁除きです、まずですね、6-3-1 の 91 ページ分を一つの基本方針の 3 行目。
0:38:08	いわゆるですね、重役 4616-2009 のこの地盤ばねを用いるにあたって、
0:38:16	UD効果を考慮してるんですけど。
0:38:19	これぐらいですかってことですよね。
0:38:23	それで、
0:38:24	まず、
0:38:26	一つあって、一応適用範囲は守られてますよねっていう説明がないと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:33	ふうんイメージかなと思っていて、多分こうあって、軍備ではないんだけど、だけど、ねらいは違って多分、
0:38:43	6-3-1の92の上から123C孔6。
0:38:49	6目のFXの式があって、ここで図面の一番末端の方が自分のd-0.75以上と なってるけど、多分これで本当これを使いたい意図っていうのは、
0:39:05	きっと。
0:39:08	こういうことではないかなという推定はしてるんですが、
0:39:11	図面で言うと6-3-1-7ページ。
0:39:15	を開いていただくと。
0:39:17	図の2-2-5で見たときに、
0:39:20	正免つってるんですかね、これで見ると、
0:39:26	杭が3分経っていて、
0:39:28	そうすると、杭区間には土があるんだけど、これ、動的な使えとか応答変位法 でも何でもそうなんですけど、これに作用する地盤変位を介してかかる荷重つ ていうのは、
0:39:40	この杭間の土の部分まで見込んでしまうとちょっと過大評価上がってしまうの で、その有効幅4月採用する有効幅を決めてるんだろうと、それを江府で規定 していてそれを使いたいということでこれやってると思うんですが、
0:39:55	まずは群銀
0:39:58	効果って書いてる文章がよくないと思うし、実際にこう豊後も好きであれば適 用範囲はナグラれてますよと。
0:40:07	多分今言わなきゃいけないし、
0:40:09	低速ご意向かけ覚悟で同じようにぐんぐん動きを使ってるという話になるの で、そう使う使用目的と適用範囲に関してはちょっときちっと説明しとかない と。
0:40:25	誤解を招くと思うんですけど、いかがでしょうか。
0:40:32	はい。トク電力の松川でございます。はい。見通し理解しましたので、はい。 設置説明についてそれから表現等のできるかを図りたいと思います。
0:40:46	規制庁の上野です。
0:40:48	ちょっと今のお話で、これぐらい計装考慮されてるんですか。
0:40:54	東北電力の松永でございます。ですね。はい。ちょっとすみません、ちょっと大 変申し訳ないんですけど、ちょっと今回の
0:41:04	全部で三つの構造形式が三つございまして後半ベターそれから構成扉ござい まして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:12	工芸たあの海水ポンプ室とかの横断部につきましてはマークが2列であったりですねそういった箇所がございまして、そういった部分についてちょっとね効果とか、効果的分離議決の方法をちょっと考慮し、ですね、してございますが、
0:41:31	今回の鋼板につきましてはいわゆるその類としていわゆる弱軸を横断方向に対して辞書とか設計するに当たりましては、質的にはちょっと再度確認いたしますが公表していなかったと思いますので、
0:41:49	それにちょっと再度確認させていただいて、ちょっと表現等、ちょっと人において削除するとかちょっと適正化を図りたいと思います。申し訳ございません。規制庁の三浦です。これもともとフランスなどルールのノ例で源泉モデルに用いるんで。
0:42:06	群杭効果っていうのを考慮する場合としない場合っていうのはやっぱりあるんですよね。今言ったように、実際の杭形状に応じてその効果を考慮したりしなかったりってのすると思うので、そこんと今回どういうふうに扱ったかったのは、今言われたらいいか整理をして御説明いただいたほうがいいと思います。いかがでしょうか。
0:42:26	東京電力のマスナガで設置いたしました。
0:43:17	規制庁浮上です。
0:43:19	私のほうから幾つか、解析モデルに関してちょっと確認です。ちょっと②の資料なんですけども②の資料の61ページを
0:43:28	お開きください。
0:43:32	この61ページのほうで解析モデル断面⑤っちゅうのがありまして、
0:43:38	断面⑤のちょっとフーチングのところのモデル化の考え方なんですけど、結構これって横に、
0:43:46	はいフーチングが張り出して左方向ですか、ですけどなんかフレームが特に設定されてなくてこっっていうのが何か評価の考え方がちょっといまいよくわからないんですけど、ここのモデル化等は当断面評価って、
0:44:03	どう考えているのがちょっと今回補足で何か追而になってたんでもう少し何か検討中なのかなと思ったんですけど、ちょっと今わかる範囲で御回答いただけますか。
0:44:14	はい、東北電力の松永でございますこちらにつきましては、ちょっと十分に構造を示してきておりませんがちょっとコーティングからその張り出している部分につきましては若干薄いいいモデルになっておりまして、別途張り出し部として考えてございましてこちらについて個別に計算。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:33	結果のほう御説明さしあげたいというふうに考えてございます。地震応答解析場につきましてはこの張り出し部については他へと装置の端部の設定に必要なそれから返信モーメント等考慮してございますので、
0:44:48	それからとしましてはえと保守的な評価になってるというふうに考えてございませけれども、こちらについても説明のほうを持たせていただきたいというふうに考えてございます。
0:45:00	はい、課長以上になりますが、規制庁浮上ですと、また今後、説明ははいお願いします。
0:45:06	②の資料の 150 ページをお開きください。
0:45:11	ほぼ 0。
0:45:12	②-150 ページではこれ止水ジョイントの相対変位ということで、あと私が聞きたいのは、ジョイントそのものよりも、この防潮引き自体がどれだけ地震時に傾くかで傾いたときに何かそういった返信荷重が、
0:45:27	返信の転倒モーメントガスはないかっていうのがちょっと気にします内容は、
0:45:32	あんまり防潮てのようになんかあんまり方の過熱そんな気にしなくていいんですけど。
0:45:37	何かこれ見ると相対変位量を結構聞かっていう膨張比がもしかしたら結構何か斜めになってんなるとするのは駄目だったら当然ももとの重心位置うまく 2 の 17 日からずっと、防潮引きずっても、或いはフーチングも傾くと思うんですけど。
0:45:54	そういった不可と思ったときの自重による転倒モーメントですか、慣性力自重による転倒モーメントっちゃうのがどういうふうに解析モデル上何か考慮されて中或いは高で少なくともそれって何か別にあまり影響ない所とかっちゃうのが今わからなかったんで。
0:46:10	ちょっと分かる範囲で説明いただけますか。
0:46:16	ちょっと東北電力の松永でございます。今の御質問は、被水上に、
0:46:23	それでは、この止水ジョイントの変位を見て大きな変形が出ているのでさっき、先ほどのため⑤のその張り出し部のところの有効。
0:46:36	この妥当かどうかというところを説明するようにというご質問。
0:46:41	よろしかったでしょうか。規制庁としてはですね、ごめんなさい。ちょっと質問が熟してちょっと伝わりづらかったんですねと。まず冒頭平気自体が地震時に大きく何かこう変形執拗傾くんですか、確度をもって傾くんじゃないかっていうのが
0:46:59	110 ページからちょっと今思いますので、そっから先はちょっと水道、今の質問とは別な話になりまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:06	こういった傾いた状態になると杭の逗子市から壁っていうのが大分なんか離れるかもしれないですね、要は壁の地震違う。
0:47:18	そういった返信課税返信したときに偏心位置と
0:47:24	国の地震との違いによって、改定ものとか杭体或いはフーチングまたは
0:47:32	へえ。まあこのH7のつけ根と同様の結構なんすけどそういったものに回転モーメント過疎債要しないでしょうかというのがちょっとわからなかったんで、説明を求めます。それが、
0:47:45	解説Dのソフト上何かもう、もうすでに入ってるんですよと。
0:47:50	うんであればそれでも結構ですし、或いはもともとそんな影響大したことないから気にしないでいいですよってなればそれでも結構ですし、
0:47:59	そこら辺ちょっとご説明いただけたらというのが趣旨ですけど、いかがでしょうか。
0:48:05	特に鋼材でございます。これにつきましては、まず
0:48:10	所生命例えば
0:48:13	ご覧の資料2のですね、例えば
0:48:20	すみません。
0:48:22	というのを
0:48:24	59ページとかですねこちら側のモデルを示してございますが、これは、
0:48:30	国から上部工の立体化したので、載ってございますが、ここに
0:48:35	時地盤の応答入力して、あと地震動の区画設定入力して等でここウエキのですね、相当ですね、このとりまして、AⅡ提供するで含めて、先ほどおっしゃった返信ですが、そういったものがおそらく
0:48:53	きちんとそういった慣性力が働く可能性と授業やってそういったものをすべて改正の中で考慮されているものと考えてございます。以上です。
0:49:14	規制庁フジワラです。ちょっと何となくですね、解析コードで含まれてないような気がするので、ちょっと解析コードの中で圧ももしそれがあればその中で、そういった中説明資料をちょっと見させてもらっていいですかとこれというのは何か橋脚とかでもよく
0:49:32	傾いたときの店頭持つなんか気にしているところがあったんで、まずちょっと踏まえてちょっと今、今回話させていただきます。以上です。
0:49:41	すみません、東北電力の辨野です。すいませんのオザキ様の、ちょっとごめんなさい、私がこういうことを言うてはいけないんですけども、いわゆる普通こういうモデルでいくと、慣性力による異例によってのモーメントっていうのは考慮されているのそれは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:56	普通のことなんだけど、そもそも回転によって傾くってような状況がモデルに入ってるのかっていうと、もう普通はP△効果は入ってこないんで、そのPDフィルター効果をどのように設計に反映しているか或いは
0:50:12	それが小さいんであれば小さいから影響はないんだというようなことを今規制庁の掘株川からはちょっとコメントいただいているので、その趣旨を踏まえてちょっと後日回答ということでもよろしいでしょうか。
0:50:28	ほか、
0:50:29	オザキです。了解いたしました。
0:50:55	はい。規制庁フジワラです。次に行きましてこの④の資料の
0:51:02	6-3-1-18 ページをお開きください。
0:51:07	6-3-18 ページの断面③へと右上の図ですね、これ傍聴併記がそこでD級岩盤がOP-6 であると。これは、
0:51:22	水平性層ですってというのは示し方に、ここではAとなっておりますので、
0:51:28	ちょっと別の資料をちょっと見ていただきたいけど 3 項の 2-14。
0:51:34	運営もちょっと
0:51:36	そういう時比べて欲しいなどちょっと今思ってます
0:51:40	参考の 2-14 のですね、開いていただいて
0:51:45	上のほうの重々断面ですか。見たときに、
0:51:49	ここの防潮閉機能。
0:51:53	横断方向が小田ほかの地質図があるんですね、ここで見るとなんかD級断面というのは局所的にぼこってはね上がっているような箇所になって何となく水平性層でこれで見えていいのかがちょっといまいまいちよくわかりませんでしたので、
0:52:13	この影響があんまりんのやったら影響ないよっていいんですけど、ちょっとその影響のあるやなしやちゅうのはちょっと説明をいただける場合は水平方向に何か森でもあるし、地下水もかぶってるようなところもあったりしてちょっと
0:52:28	どうなんだろうっていうのはちょっと疑問がありますのでちょっとこの辺について御説明をいただけますでしょうか。
0:52:42	はい、東北電力の松永でございます。はい。前回の意見でいただいたコメントと関連する部分でございますのではいコメントも踏まえて入ってっとも御説明させていただきますと思います。
0:52:59	規制庁浮上ですじゃあ等よろしく申し上げます。その次が 6-3-1-94 ページをお開きください。
0:53:10	登録の 3-1-94 例は鉛直地盤ばね。
0:53:17	おりまして、国の水面方向の矢羽だと思う。
0:53:25	これって何か。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:28	そんな中で道路京都科学仲良く非線形性ですかね摩擦力上限があつて、それを するような差であつて、
0:53:36	要はそれ費非線形性見込んだから何か要はあるものに保守的であるもの出し ては仲間安全側というか、非安全側に立って今いろいろとあると思うんですけ ど。
0:53:47	今回のやつで、そういった
0:53:49	特に何かまあ線形ばねを使っていることが保守的なんですよという説明でそ んな前回のなんかのヒアリングでちょっとお聞きしたんですけど、それと同様 に、何か非線形当たり 8000 系のほうが保守的ですよっていうご説明ですか、 何か実態或いはその支持地盤という観点からちょっと
0:54:07	今後御説明いただきたいなと思ってるんですけど、いかがでしょうか。
0:54:16	はい、東北電力の大間詰めるございません。
0:54:19	はい、承知いたしましたの 96、97 ページのところの跨る部分に医局会砕波す る事項局保守性の観点を踏まえということで記載してございますけれども、支 持力含めて、はい。あとそれからもう少し定量的な情報も含めて、今後御説明 させていただきたいと思います。以上です。
0:55:06	規制庁フジワラです。今の件はちょっと評価部位によって要はみたいな数字だ ったり或いは安全があつたりとかいろいろな項目があるかと思しますので、そ ういったものを駅には影響の程度とか踏まえて
0:55:22	言葉だけでどんどん進む場合もありますので、進んではちょっとそう説明をお 願ひしますと、そういう形でよろしいでしょうか。
0:55:33	東北電力の松沼です。承知いたしました。東北電力辨野でございます。すいま せんちょっと本店のほうに私からちょっと規制庁さんのおっしゃってる意味とい う意味で、
0:55:45	もう 1 回繰り返しになるんですけど、我々がこれが非線形化している場合は、 何が保守的になるのか、それが設計上クリティカルなクリティカルだから 1000 K にシェル一方でそれによって犠牲にしている部分があるとするならば、
0:56:01	それはどういうところにあつて、それは実際種類あるクリティカルの荷重に対し てはあまりきかないのでそこは無視しているとか、そういうことをちゃんとわか るように記載をしないとちょっと今のやりとりをわからなくなってしまうので、そこ をちょっと踏まえた
0:56:18	コメントであるということでご理解いただいているということでもよろしいですか。
0:56:24	はい。
0:56:25	東北電力オザキでございますはい、そう理解してございます。
0:56:32	はい、規制庁浮上ですね、ちょっと私のほうから、あともう 2 点だけ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:38	6-3-1-6 ページをちょっとまず見ていただきたいんですけども。
0:56:44	6-3-1-6 ページでちょっとフォーシング議員に作用する地盤応答の件でちょっと話をさせていただきますので、
0:56:55	こんな 6-3-1-6 ではPG3.8 まで地盤があり、それっていうのはええとフォーシングの下まで全部地盤があります。
0:57:08	こういったような状況の中で 6-3-1-101 ページを見ていただきたいんですけども。
0:57:17	6-3-1-101 ページにおいては、地盤を等価速度をちゃおうと変化、
0:57:25	っていうのは当杭のてっぺんまでしかいけなくて、フォーシングだというふうにペDESTALっていいですか、そこに書いて特に
0:57:37	地盤応答変位中が入っていませんで、
0:57:41	当然場合も、
0:57:43	賃貸する場合もなんかいいんですけど、この考え方っていうのがちょっといまいちわからず、要はこれを見るのが安全側なのか。
0:57:53	それと非安全側の方っていうのがちょっと床わかんなかったんで、これに対する考え方をちょっと説明いただけますでしょうか。
0:58:04	東北電力の松本でございます。ちょっとすみません説資料の説明がちょっと不十分で申し訳ございません。とか、考え方としましては、
0:58:16	たどる協力金を証書等の考え方に基づきましても基本的には内については人聴取しているような設計、設計といいますか地震応答解析のモデルをしてございまして、地盤との相互作用等は考慮するよりも保守的であると。
0:58:32	いうふうな趣旨でこのようなモデル化としてございますが、それについてもう少し情報超えて御説明させていただきたいと思っております。以上です。
0:58:44	規制庁浮上です
0:58:49	今の話とか無視するほうが保守的だっていうのが御説明があってもちょっとそこがよくわからなかったんですので、今わかる範囲で結構なんですけどもこのフォーシングに対して 80 という形で
0:59:04	ないほうが保守的なのかって移行ものと、あとその地盤ばねを設定しない理由は自動ドアツー自動で効率化を無視するほうが保守的だって言った二つの考えはあると思うんですよね。
0:59:19	そういった入力する荷重とあと抵抗力、
0:59:24	その二つの観点で今後御説明いただきたいということだと思ってます。道路橋梁とその自動ドアツー自動抵抗ですかそれを無視するほうが保守的だっていうふうになんか私は理解してたんですけど、一応そういう観点で少し今後御説明いただきたいと思いますが、いかがですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:44	はい、東北電力のマスナガで承知いたしました。
0:59:51	はい。規制庁浮上です等とそのから最後に登録の 3-1 の 122、121 ページをお開きください。
1:00:04	6-3-1 の 121 ページに断面っていうのがありまして、
1:00:09	そこで例有効断面っていうのをここで書かれていますので、
1:00:14	有効断面はこの黒い横線のやつになってて、沸騰Y軸に沿った鋼板とあと、下に垂れ下がったビル、これが全部有効断面であるとか、水平方向の力に対する有効断面というふうな
1:00:30	お話だと思っておりますので、そのときにこのリブって何か後半取り部の接合部で、
1:00:40	返信鋼板取り部との接続接合部からこのDBが重なっているところで外部返信してるような気がするんですね。
1:00:49	そういった返信を考慮しても何か有効断面とみなせるのかちょっといまいわからず、
1:00:57	そこで何か考えが何かしらの規格基準であるのでしょうか。要は私が知ってるやつだとなんかこう
1:01:04	返信するとなんかちょっと何か割り引いたりとか、無視したりすることが多かったんで。
1:01:09	そこら辺なんか建築とかでもそういうものがあればちょっと惜しいください。
1:01:17	東北全力の大まかな目でございます。こちらに行くための設定の仕方につきましては 118 ページのほうに行くと書いてございますけど道路挙手保障の公共編ということで
1:01:33	そういった
1:01:35	そういった意味を有する原単位なものを取り分体制フランジ有効幅の考え方がございまして、そちらについて準拠して
1:01:48	市でございます。またことについては偏心分については
1:01:56	契約と 122 ページのほうにございましてちょっと説明を割愛させていただきましたが
1:02:03	こちらの形状に対する中立軸を設定仰せいたしましたしてそちらに対して中立軸からの聴考慮したよく所作ということで
1:02:17	この返信分についてちょっと考慮しているというふうに見ていく。
1:02:23	現状は考えてございます。
1:02:25	注にあります。
1:02:30	規制庁浮上で 3 応力評価で考慮していくかと思うんです。
1:02:36	そういうことですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:57	規制庁の布田ですすいません今の説明で理解しました。
1:03:02	じゃあ、解析モデル関係で今ほかに何かございますか。
1:03:11	そう。
1:03:13	引き続き作用させる荷重についてちょっと質疑のほうに入りたいと思います。
1:03:27	私からは、
1:03:39	すみません、規制庁の三浦です。私の方から資料 2 のですね。
1:03:47	61 ページ。
1:03:55	61 ページよろしいですか。
1:04:02	はい。局地ページめぐりください。はい、これで、図 3-11 でもこれ、解析モデルの断面 5 のやつって杭長ごみの違いますよね。左二つと右側のやつ。
1:04:16	これ先端も
1:04:18	水平入力動
1:04:20	これはこのビルそう考慮して、ここに
1:04:24	入れてるんですか。
1:04:28	東北電力の松沼でございます。その通りでございます。
1:04:33	何でしたっけね、
1:04:37	あるか防潮堤内の岩盤とか内科のときには、平均は売れてましたけど、これは個別歯を入れてるってことなんですって個別長さを考慮した。
1:04:47	はい。
1:04:48	特にベルクの松永です。失礼しました。今回長い杭のローン応答を入力しまして進路を考慮して一つ応答を、
1:05:06	マシン進路ごとにそれぞれに入力しているというふうな形になりますが、議題の中で、長い杭の下端からの相対変位をそれぞれ入力するというふうな形になります。
1:05:19	規制庁の魅力をちょっと御説明ロゴ変わらないのですが、これはレンズ入力動っていうのは、違うハドロンから求めてきたやつセンターに入れてるんですよね。ハドロン黒求めるときの入力動評価にこの杭の長さの違いってのは考慮されている。
1:05:37	というご説明をされてるんですか。
1:05:43	東北電力の野崎でございますので、入力地震類似点は長男ないし下端から取り出したものをすべての視点に欠けております。すべてとして最後の 4 地震が送信されそうな形をとってございます。兼務します変位について一番ネック一番長い国の方の整形 0 としまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:04	そこに補正する地盤変位核にそれぞれ入力しているというものでございます。以上です。ちょっと規制庁のみならずもう一度確認をします。一番バイク委員を下端レベルの入力は短い杭にも同じものを入れている。
1:06:22	そして、長いほうから求まってくる地盤変位でそこはレベル差を考慮して、短い方の変位を入れているというふうな御説明ですか。
1:06:35	特に5先です。
1:06:36	おっしゃる通りでございますが、なぜそれでいいんですか。
1:06:50	。
1:06:51	東部でございます。はい。まず一つは全体系として一つの形でまず
1:07:00	よろしいですか共用するものと考えております。ですので、一番下端からの入力は、
1:07:06	よってすべての指定の僕もというふうに理解しておりますが、まだ自分のですね、この大きな構造物でございますので、所長いところの代表として、
1:07:22	そう隠してによることで、
1:07:25	十分地震時の挙動を模擬できるものというふうに考えたというところでございます。以上です。
1:07:31	規制庁の三浦です。
1:07:34	多分変位会社ねこう高さ関係の閉鎖と考慮されているので全く問題ないんですが、入力範囲については先端な外部杭先端位置とも入力動等、あと、その短い方の先端での入力ってあんまり変わらないとか、
1:07:51	何とかって説明で理解しましたんですが、これちょっと今、
1:08:00	どういうふうにこれ入力動圧等変容こういう場合れるのか、それがどうして保守的なのかって御説明はどうかでしていただきたいんですがいかがですか。
1:08:13	東京電力オザキでございます。はい、了解いたしましたので、追記させていただきます。
1:08:18	はい。
1:08:20	東北電力ベンノでございます。ちょっとまたリポート的な発言になって申し訳ございません。ちょっと本店向けになります。
1:08:28	今オザキさんも御理解していただいたと思うんですけども、7mの差を設計に反映するほど大きな影響があるかっていうことを定量的に示せるのであれば示してその結果、下端として入れている一方地盤変位については、これだけきくので入れているとかその辺を

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:45	きちんと整理して設計の考え方の入力地震動の考え方の妥当性を説明が足りていないという御指摘なので、そういった面でそういったデータも含めて考え方を整理して、それが保守的なら保守的だとはどうだということで、
1:09:02	記入するということで理解しているということでよろしいですかね。
1:09:09	特にございください。おっしゃる通りでございます。
1:09:13	はい、規制庁の三浦です。あと1点なんです、やはり資料2-66ページなんです、
1:09:25	よろしいですか。
1:09:30	はい。それでここ地下水位が記載されてますよね、この地下水というのは、防潮壁の設計にどういうふうにも考慮されてるんですかちょっと教えていただけますでしょうか。
1:09:47	はい、東北電力の松沼でございます。
1:09:51	少々お待ちください。
1:09:56	はい。
1:09:59	お待たせしました63ページ、
1:10:03	うちよ地盤モデルかということで書い人数記載してございますけれども、今回の
1:10:08	右側の地盤後作成モデル、こちらについては当位置の全福祉線形解析、
1:10:17	になりますけれども、こちらの地盤モデルのほうに地下水の情報をお示してございます。規制庁の三浦です。そうだと思いますので要するに次元の全応力やるときの必要分布雨水地下水位を考慮した必要として働いている。
1:10:35	解析をしたってという理解
1:10:38	ですがそれでよろしいですか。
1:10:40	黒松内はいその通りです。一瞬地下水ってポツとこの項目で出てくるんですが、これもですね、ちょっと添付資料2はあるかもしれませんが補足7のようにですね、地下水というのはこう設定したんだけどその使った内容っていうのは全応力度の出力、
1:11:00	プランだということをごっかに記載をしておいていただくことはできますでしょうか。
1:11:06	6.6の中で承知いたしましたはいすいませんよろしくお願いします。私からはとりあえず以上です。
1:11:17	規制庁浮上ですとかその他2件だけなんですけども、6-3-1の
1:11:23	55ページをお開きください。
1:11:31	当ブロック3の55ページは、これは、
1:11:36	荷重がどんな荷重をかけるかっていうのがありまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:39	ちょっと私がちょっとわからなくて、今回
1:11:43	杭基礎で岩着で守りだとかもそうそう厚いて後戻りとかもまた監事と地盤沈下と揺すり込み沈下とかの
1:11:53	するのかなというところがありまして、
1:11:56	そういった岩着の時っていうのは栗田委員なんかは交付の締め摩擦力みたいなわかるような気がしてましてその影響というのは多分もしかしたら支持地盤の余裕があるとか影響がないとか、そういうふうな話かなとは思いますが。
1:12:11	実際このフリース振り込む地下に節目が強くて、どれくらいとかで或いは影響がないとかって何かもしわかれば教えていただけますか。
1:12:25	あと東北電力の松沼でございますと、もしくは前回ヒアリングが入ってコメントもらったいただきましてちょっと別途回答するという事で考えてございます指摘申し上げます。ちょっと今現時点で定量的な情報が持っておりませんでした。
1:12:43	規制庁浮上です。はい、前回津波高βの下にぶら下がっている後半みたいなやつに対する新卒末だったんで、今回のやつ繰入そのものに係る大きさ状態ですね、前回と若干ちょっと規模が大分違うと思いますので、
1:13:00	それではまた今後また御説明ください。
1:13:04	はい、承知いたしました。はい、斎藤フジワラですね、6-3-1-31 ページをお開きください。
1:13:19	6-3-31 ページでは何かレーリー減衰の話が書いてまして、
1:13:27	当なんか屋外土木のほうの話、或いは防潮低のほうですか、何かレーリー減衰の考えからつうのは何かw通っちゃうのがダブル案の3倍。
1:13:40	やっぱり或いは何か、一番遠い位置ついて回ると0.02 というふうになってたりしているのかこれまでの説明と若干違うところがあって、これって何か違って分けられてるのかどうかは別に否定してるわけじゃないですけど何か。
1:13:57	違いがあるんだろうかという、ちょっと教えていただけますか。
1:14:02	東北電力の松野でございます屋外重要土木構造物につきましてはえと地中構造物が地盤をもとに、ある程度依存するというふうな考え方に今回の防潮平均につきましては、杭構造物それから上部工を有する構造物ということで
1:14:22	それから、
1:14:26	2時のこれ区域周期ですとか一応三つの考え方についてちょっと若干
1:14:34	構造形式に応じた徹底としてございますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:39	ちょっとその辺の記載についても、ちょっと不足してるかなというふうに感じて ございますので追記したいと思います。こちらで回答になっておりますでしょ うか。
1:14:52	規制庁フジワラで生徒どっかのページに何か 2%とか 3%とか、書いてありま して、5%とか、そのまずそれと何か関連があるというお話ですかね、ちょっとご めんなさい、私がちょっとここ、この建築でよくちょっと今わかったと。
1:15:09	6-3-1 の 44 億円の中に Part3%と 5%とかいろいろ書いてあって、
1:15:15	この関連があるってことですか。東北電力の松永でございます。
1:15:21	はい、通知すいません説明がちょっと不十分で申しわけございませんし、こち らについての 6-3-1-30 ページちょっとご覧いただければと思うんですけれ ども、今回傍聴付近につきましてはこう部材ですとか、鉄筋コンクリート製母材 の上部工下部工それぞれございますので、
1:15:38	いわゆる道路教頭の考え方にされまして文書のほうにどるか少々の耐震設計 編をちょっと引いてございますけれども、そちらの考え方をういまして一応につ いての要素ごとによそごとに
1:15:58	減衰定数のほうを変えて、それぞれで
1:16:02	レーリー減衰を設定してございますのでもと申し上げたのはこちら、こちらの 2 /3 パラのところについては果汁土木構造物等につきましては
1:16:12	系統一律の値を設定してございますけども、そちらについての構造形式の違 いによるものというふうに考えてございます。以上です。
1:16:23	規制庁浮上ですはいえっと前半のほうはわかりまして結びつく 6-3-1 の 44 ちゅうのはこれは何か。
1:16:31	係数の設定に 2/3/5%、さっきの話と若干違うんですけどこれって何か。
1:16:38	どれをどれに使っているとかって説明がちょっとあまり私も見なかったん で、ちょっとそこだけ教えていただきます。
1:16:46	はい、東北電力の保坂でございます。
1:16:51	今回の 2%のものを 3%のものを 5%のものを、が構造物できるコンクリート部 全上部工下部工それぞれ 3 パターンございますので 2%での、いわゆる蓄光 部材の上部工につきましては、
1:17:06	あれは別途の辺りが一番上の表でシャンパンについて。
1:17:13	もう構造物については、中の中段の $\alpha\beta$ については、5%のものということで記 載してございますけどちょっと $h=2/$ とか 3%というのは、もう少し具体的な行 動文章とかで規制庁がよろしいかなというふうに感じてございます。
1:17:34	以上になります。はい、規制庁フジワラですと、場所ごとで変えているのは理 解しました。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:42	そう。
1:17:47	規制庁の小野です。ちょっとわからないところがあったので御説明していただきたいんですけども、③の資料の 21 ページ。
1:17:56	かちゅうのところで、浸水津波荷重あるんですけども、
1:18:03	断面 1 から 4 について 0.4. 0.4mの沈下を考慮するって書いてあってこのちょっと 0.4mっていうのがどういうふうに出てきたのかっていうのをちょっと説明していただきたいなど。
1:18:17	ちょっと前のページ見ていただいてすみません途中 9 ページ、18 ページなんですけれども、
1:18:24	1 から 4 について、0.4mの沈下を考慮するって書いてあったんですけども、567 も守り度旧表土あって同じように駄目 4 と同じぐらいの層厚なんですけれども、
1:18:38	こっちは沈降を考慮しないんですか。
1:18:42	あと 1 と 3 と比べて 4 の層圧は結構
1:18:47	ないと思うんですけども、同じように 0.4mの沈下を考慮するっていうところがちょっとよくわからないのでこの辺をちょっと説明していただけないでしょうか。
1:19:05	答弁鋼材でございます少々お待ちください。
1:19:09	できない。
1:19:36	お待たせいたしました。東北電力の湧永でございます。0.5mの根拠につきましては別途御説明したいと思いますけれども基本的にすべてのその地層の層圧を拾いましてそれから求められるの吸込沈下量の最大値、
1:19:57	前一樣に適用して 0.4mの沈下を考慮するというふうにしてございます。
1:20:05	個目の御質問につきまして 567 の部分につきましては、
1:20:10	ちょっとこちらの表記があまりよろしくないんですけど、OP+10 のところがピーキング下端位置になりまして、そちらのちょっとそこから上の部分をちょっと桃色で表記していると。
1:20:25	いうところで、まず基本的には管板部ですとか時分科会の改良地盤で置き換える部分。
1:20:32	でございますのでいわゆるそのISOの沈下が生じる桃色ですとか強度が分布しないところなんですけどちょっと表現上ちょっとフォーミング下端から上についての森で置き換えて別途一次元モデルのほうを作成してございますので、そちらについても少しまち注記をすべきというふうに
1:20:51	認識してございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:54	以上になります、規制庁のです。承知いたしました。ちょっと確認させていただきたいんですけども、
1:21:01	4番。
1:21:03	もう一式と面④も一緒じゃないんですか。
1:21:08	67と、そうすると4、4番も、
1:21:11	沈下は考慮しないってことなんですかね。
1:21:14	いや、それでちょっとわからなかったのが後ろのほうの浸水樹見ると、4番で沈下は考慮してないのかなと思うんですけどもちょっとその辺もわからないので、
1:21:27	ちょっと全然この荷重の浸水の荷重の考え方等後0.4mの根拠について、再度御説明していただけたらと思います。
1:21:37	東北電力オザキでございます。6いたしましたせん断変位量につきましては、すみません確認させていただきまして、この次回以降出せっ回答させていただきたいと思います。よろしいです。
1:21:51	はい、規制庁のです。よろしくお願いします。
1:21:58	続いて、ちょっともう1点わからないところがあって、6.3.1の
1:22:06	55ページなんですけれども、
1:22:09	すみません、56ページなんですけれども、
1:22:12	ちょっとこちらの差異作用概念図で
1:22:18	どっちを平均の交番の上の
1:22:21	積雪荷重っていうのは、鉛直方向の地震時の慣性力と、あと左側のほうで多分水平方向の地震時の慣性力を見ていると思うんですけども、
1:22:34	とフーチングの上部のところの
1:22:39	積雪荷重とかどっかぶり荷重をこれはあれなんですか、鉛直方向の慣性力とか、無視してるんですかちょっとその辺の違いを教えてくださいませんか。
1:22:54	東北電力の松永でございます。
1:22:58	こちらについての考慮をしてございますのでちょっと表現がただけ月分ございますので、そちらについて記載を適正化したいと思います。
1:23:09	はい、規制庁の小野ですよろしくお願いします。あとすみません。
1:23:14	最後にちょっと
1:23:16	強度計算のほうの方針を
1:23:19	見ていて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:22	気になったのは、と強度計算のほうの講師方針のほうだと交番の方の集めて今日の資料にいないんですけれども、交番の部位にこうやりたいというのが残っていてこれ前回の御説明だと。
1:23:37	フーチングをなくしたので、こういった取り組みをやめましたみたいなのかと御説明いただいたと思うのでその認識が正しければ、こうやりたところは記載を削除したほうがいいのかなと思います。
1:23:56	はい、届く電力の松永でございます。押しかけ内容確認していけと適正化させていたきたいと思います。はい、規制庁の小野ですよろしく申し上げます。
1:24:50	東北電力ベンノでございます。
1:24:53	補足に反映されていて、まだ添付に反映していないところっていうのが幾つかちょっと見受けられます。すいません。いずれ今日資料提出がありました傍聴低の書きぶりとそれから、
1:25:11	今日の今日の資料で言うならば、3-
1:25:14	資料の3ページの天端高さを浸水高さの関係だとか、ちょっと最終的に0.5mを考慮するということに対して、統一的にまだ反映できてませんので、そこをきちんと横並びというか横串を通してすべて反映するようにさせていただきます。
1:25:32	本店側はよろしいでしょうか。
1:25:36	ここ。
1:25:37	東北電力だけでございますはい、承知いたしました。
1:25:41	規制庁のです。今の件でちょっとお願いできれば追加していただければと思う情報がそれと三番の資料の3ページなんですけれども、入力津波による浸水ですから、これはもしかしたら付則の方の数値に今後更新されるかもしれないんですけれども先ほどの浸水
1:26:01	指針を求めるときに0.4m下げてる所多分あの3号側のほうだと思うんですけれども、その敷地面積を足かせ敷地の高さっていうのをちょっとどこかに記載していただいて、浸水荷重がどう、どう、どの数字使って求めた求められるのかっていうように、
1:26:21	ちょっとわかるような形にしていいただければと思います。以上です。
1:26:29	東りの小崎でございます。はい、了解いたしました。開梱して参ります。以上です。
1:26:45	規制庁浮上です私の方から傍聴兵器の荷重かけ以上なんです。ちょっと防潮溶液の評価対象部位についてちょっと2点ほど確認させてください。②の資料の
1:27:00	61ページを

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:03	お聞きください。
1:27:07	②の資料の 61 ページの上のほうの断面⑤の解析モデル像を見たときにですね
1:27:16	フーチングの評価対象部位としてちょっとわからないのがですね今フーチング水平方向についてのその断面力の算定と、
1:27:27	あと、その評価断面評価というのはやってますというモデルで、
1:27:32	ちょっと昨日フーチングの鉛直方向はなんか結構 3.8 メーターぐらいですか、或いは別のやつでも何かこの中で詰まって、
1:27:41	評価っていうのがなんかいらな言ってもらう代表設定ですかねそこら辺って何かちょっと説明いただけますでしょうか。
1:27:57	東北電力オザキです。少々お待ちください。
1:29:27	すいません、東電これだけ少々お待ちくださいすいませんもしございまして、質問の趣旨を確認させていただきたいんですが、薄いもの。
1:29:38	ちょっとブック. 3.
1:29:42	資料 4、④番の 6.3. 1-232 ページをお開きいただきたいんですが、
1:29:55	すみません、その下にですねえと図もございましてせん断昨日そのフーチング平均の概要図を示してございます。これよりも詰め込むZ事項エジプトございまして折損事故にから、
1:30:09	仕事のダメに取り出しまして、
1:30:11	だめ焼損を実施してございます。もちろんそのフジワラをそのままちょっとご質問すいません確認させていただきたいと思うんですけども。
1:30:23	お願いします。浮上ですが、凸型の登録の過ごさ私がちょっと 6-3-1-233 ページを見たときに、この曲げモーメントっていうのが、水平方向について整理されて、
1:30:39	鉛直方向が業務一定のがどこが 5000 ちょっと私が見つけれなかったわけなんかもしれないんですけど、要はこの曲げモーメントの鉛直方向について整理して、かつ、評価がなされているのであれば結構ですけど。
1:30:56	いや、すいません。はいちょっとご愛顧搭載 233 ページでZずっとずっと無理とというのが、すみません、少し次の 234 ページでありまして、
1:31:10	このような図が三つ並んでございますが、一番上に曲げモーメントZ投資これZ周りの
1:31:16	減免となりまして、
1:31:19	こちらで入って操作鉛直方向の照査をしているというふうに
1:31:26	してございます。以上です。
1:31:29	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:35	そう。
1:31:36	そういうことぜ。
1:31:43	東北電力ベンノです。尾崎さん今の説明でいくと6-3-1-230 要はZ軸から要はXがある横方向、Yがあるその直角方向、Zが鉛直方向なんだけれども、この6-3-1-234を見ると、
1:32:00	水位計1方面とZを水平1軸力って書いてあるんでこれ水域っていうのがちょっと混同して、
1:32:08	誤解を生むようなちょっと御表現だと思うんだけど、そこら辺は、例えば鉛直1とかいうことをやって、そういうちゃんと鉛直方向もやっていますっていうことは説明できるという趣旨で今回回答されてるってことで、
1:32:25	いいですかね。
1:32:27	配当線でご存知でサービスをその次の回答いたしましたけど少しちょっと表示が不親切なところがございますので、
1:32:34	もうちょっと整理してお示したほうがよいのかと思っております。
1:32:39	よろしいですか。
1:32:50	えっ。
1:32:51	以上です。ちょっと私がまだ理解できなくてこの234ページで曲げモーメントが高温の角みたいに、日本びこっとなっていてこれっていうのは、杭の一連の中でこう上がってるもんだと私は思ってたんですね。だから、
1:33:07	こそ、野塚えっと、②の資料の59ページであるような断面杭の配置Gから言うところいう曲げモーメントの分布、或いは私が聞いているのは何かこう、なんていうか、鉛直方向に貫く鉄筋が、
1:33:24	あってそれに作用する断面力の評価同意もしやるとして断面力分布、これこんなあるんだろうかっていうのがちょっとよくわからず、今お聞きしてですね、要は鉛直方向の断面力分布ってこんな鬼の角みたいになるような
1:33:40	支店ガーンない気がしたんですね、要は、両端から回転モーメント受けるようなモーメント分布図になるような気がしてそこが私は理解がおよんでないと思うんですけど。
1:33:51	その点ちょっと教えていただきます。
1:34:09	特にここだけですな損傷長の調査、
1:34:33	そのストーリーご存知でしたらもうそれに132ページのそろそろとるところの、例えば、この下の図で言いますところの
1:34:42	1000万ほど休憩をとられている鉄筋について補助金を決めるためのラックを。
1:34:48	示されていないという。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:50	御指摘という理解でよろしいでしょうか。はい、規制庁フジワラです。そうですねこのせん断補強鉄筋というふうに矢印が書いてあるところが主鉄筋として見たときに、鉛直方向の断面力の分布がこれが出席に逆になるような場合ってというのは、
1:35:08	そういう評価は要らないのか、例えばですけど今②の資料の 59 ページで断面位置でいいんですけど、この断面 1 の右っかわのところですか。ここの評価っていうフォーミング着目したときには、
1:35:24	後半からの回転モーメントかまずフォーミングの上限にペDESTALを介してかかりましょうね、
1:35:31	あと、それはとフォーミングの下端にはその区域からの改訂ものとか、わかるような形になっているような気がしたんです、そういったときに資金というのは、せん断補強近鉄させてる効率の鉄筋になるのかなと思って。
1:35:47	テーマ断面①は大したことないような気はしてるんですけども、②の資料の 61 ページの断面⑤とかですよ。なんかこれフォーミングがやたらと長くて、だめなものいいんですけど、こういったやつなんかそっちのほうのなんか
1:36:05	やはりどっちが集荷っていうとあまり大したことないかもしれないですけど、普通評価なんかどうなんだろうっていうのはちょっと私どもの趣旨です。
1:36:20	はい。
1:36:22	特に御オザキでございます。趣旨理解いたしましたのはもちろんな抵抗の剤でのXIZTですね想像しておりまして今ご指摘いただいたところはい、了解いたしましたので、
1:36:33	どのような診断協力医認定位置付けではい記録しております拝見してございますが、そういった縦長のページの発生してそういった面での
1:36:44	努力の静的必要があるかどうかということもですねそれ確認させていただきまして、次回以降、すみません、妄想して回答させていただければと思います。よろしく。
1:36:55	すみません、フジワラでちょっと多分あんまり大きくなかった分対象断面の選定というところへ多分落ちていくもんかもしれないんでそこら辺ちょっとまたどんな影響あるかだけちょっと教えてください。
1:37:08	あともう 1 点つい私のほうからは
1:37:12	③の資料の 48 ページをちょっとお開きください。
1:37:21	ちょっと私がちょっとこれわからないのが、これで強度の計算書を用浸水荷重を受け持つ後半の評価のやり方ですね。
1:37:33	今までの説明の中に終わり部等、後半があいまって、この 49 ページで示しているようなやつで何か。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:43	大丈夫ですっていうお話を言われて、そこまではわかりましたので、ちょっとごめんなさい、私がわかってないのがリブ取り分の間にある高 49 ページですか、断面でリブ取り分の間にある鋼板っていうのは、このリブ管の視点の距離に応じて何か水圧かっていうのもなんか
1:38:03	大丈夫なんだろうかっていうの的代表性がまだちょっと私がこの資料上から強みととりあえずまま影響ないんだろうとは思うんですけどその辺ってなんかなんか程度関係なんか今わかれたらちょっと教えていただきます。
1:38:24	はい、東北電力の松永でございます。
1:38:27	ちょっと程度かについては別途整理して示したいと思います。
1:38:35	以上です。
1:38:38	はい。
1:38:41	はい、規制庁直上ですぐやりますと、
1:38:45	はい。
1:38:50	はい、じゃあ等とはちょっと、それ以外の申し上げておくと規制庁が率といろいろと確認事項が、先ほど大きなもの以外、大きなもので大きくまとめた項目以外のものをちょっと確認させていただきたいと思います。
1:39:13	規制庁の谷口です。
1:39:16	今回の評価の方針の中で、具体的な施設の変形性の検討の中で止水のジョイント、
1:39:27	その部材について、
1:39:29	発生の変形力が許容限界以下であることを確認するという記載があります。こう変形量の算定っていうのは、
1:39:39	決済参考の 1-5 から 1-5 のところに具体的な海水ポンプとか、
1:39:46	A1-5 から 1-61-7 のところに各施設の
1:39:52	配置が書いてあって、この間に止水のジョイントがここですと、黄色で書いてあるんですけども、
1:40:00	変形量っていうのはどうやって出す、出される予定で今いらっしゃいますか。
1:40:09	東北電力のマスナガとしたいと。
1:40:12	ちょっと一部ちょっと
1:40:15	きちっと見るところがあったんですけども、この
1:40:18	参考の 1-5 ページの海水ポンプ室とも往々接触部の来ジョイントの変形量の算定方向の御質問でよろしかったでしょうか。具体的に個別だけではなくてほかの放水立坑も含めて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:33	相当沢山の範囲で止水のジョイントM型ジョイントとそれから答弁型の病院等がありますけれども、これについて具体的に變形労働やっ出て出される予定なのか教えていただければと思います。
1:40:49	はい。東京電力の朝長です。少々お待ちくださいませ。
1:40:59	あと、
1:41:02	コンテンツ、はい。
1:41:05	説明者を
1:41:19	東方航空電力のマスナガでございます。
1:41:24	お待たせいたしました。
1:41:26	資料 2-1。
1:41:30	発生しました。
1:41:35	企業さん。
1:41:38	133 ページのところの今の共同経産省の方にあります。期生ジョイントの相対変位に対する評価結果と。
1:41:49	ことで
1:41:51	してございます詳細につきましては別途附属説明資料を用意しておりますのでそちらで御説明したいと思いますけれども、
1:42:02	ちょっと 134 ページのところに大きく
1:42:08	パターン分けをしてございましてどういった防潮閉機能その同一構造形式関与鋼板と鋼板の間の止水ジョイント、それから高潮平均の本当こうげたですとか、
1:42:20	ちょっと本当飛びだとかそういった異種構造形式か、
1:42:23	それから、結局どうご質問あったあの防潮駅と会計ポンプを使うといったふうにはパターン分けされますが、基本的にはそのA案、それからB案、こちらの防潮引き同じ申し上げ器の中の相対変位量につきましては代表、
1:42:43	断面を選定しましてそちらの時刻歴の相対変位量を算出すると、それから異種構造物間 4 につきましては、解析手法等が異なっている行動形式も大きく異なりますので、こちらについては
1:42:58	最大値を足し合わせるというような方向で考えてございます。
1:43:03	冒頭申し上げた通り詳細につきましては補足説明資料を別途セイジュンとのパッケージを作成して御説明差し上げる予定としてございます。以上になります。
1:43:13	わかりました。
1:43:15	それで、具体的にこれが取りつくところの共同評価っていうのはどういう形で出される予定ですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:30	はい、東北電力の松浦でございますので、
1:43:33	盲腸引き管につきましては傍聴平均の共同評価に包含されると思ってございますので、あの防潮駅と取りつくのが具体的の防潮抵挡改正ポンプ室になりますのでそういう基本的にはそちらのそれぞれの計算書の中で、
1:43:51	決算書もしくは補足説明資料の中でお示するというふうに考えてございます。以上になります。
1:43:58	はい。
1:43:59	やっぱり取り付け具合の性状トセから具体的な計算の結果はそういう計算書で記載を示していただければと思います。よろしくお願いします。
1:44:12	それからもう一つですけれども同じ止水ジョイントの件ですけれども、
1:44:17	この止水ジョイントについての耐久性っていうのはどういう経年劣化とかそういう耐久性については、
1:44:24	どういうご判断をされているのか教えていただければと思いますけれども、
1:44:37	オザキでございますので、耐久性につきましても別途ですね、資料を用意してございますが外へ出る中で御説明いたしますが、僕試験等実施としまして、重要度へ持った期間の中で使用しても必要ちょっと取りかえていくということを計画してございます。以上です。
1:44:57	はい。
1:44:59	東北電力の辨野でございます。今タニグチさんから御質問いただいた内容については設置許可のときもですね、どういうふうな海峡性耐久性耐候性というのは一つ先行プラントがあったので、その先行プラントの差異も含めて、きちんとご説明するっていうことを方針として示させていただいておりますので、
1:45:17	それに基づいて、実際我々試験とかですね、今後こういうことを考えていきますということで、詳細設計段階として御説明する予定で予定でございますので、その際にあわせて説明させていただきたいと思っております。以上です。
1:45:32	わかりました。よろしくお願いします。
1:45:35	以上です。規制庁の小野です。ちょっと今の件に関連して、ちょっと2点教えていただきたいんですけども、まず1点目は、設置許可のときに御説明のあった高浜の先行事例を
1:45:49	同様に耐久性とかについては確認しますっていうところは認識しております。その時にM型ジョイントじゃなくてシートジョイント使うかもしれませんっていうお話があったと思うんですけども、相対変位とか見てシートジョイントは今回使用しないっていうことでよろしいのでしょうか。
1:46:08	はい東北電力オザキでございます。おっしゃる通りでございました新潟地震等使います。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:14	規制庁小野です。ありがとうございますって、先ほどご説明あった三番の資料の134ページなんですけれども、
1:46:22	これっていう。
1:46:24	Ωジョイントとかって入ってるんですか。
1:46:29	ちょっと気になっているのは、津浪に対しての止水機能を持っているジョイントはどれですかっていうのがちょっとまず確認させていただきたくて、
1:46:40	項番のΩ型ジョイント、あと、補正扉のP型のゴムすることも止水ジョイントに入っているのかなと思うんですけどそれではについては地震時津波値について詳細されるんですか。
1:46:57	そう。
1:46:58	はい、東北電力の松沼でございます。
1:47:02	はい。
1:47:03	大きくM型、それからΩ型、それからP型ゴムがございましてM型についての記載の通りへと示してございまして、Ω型ジョイントにつきましては基本的に行動形式期間行動同一行動形式の中の
1:47:22	実動的に来てる部分をしていたということで、優位な変形量との差が生じないというふうにございますので、そちらについては補足説明書の中では御説明可能性ということで考えてございました。それからP型ゴムにつきましては基本的には
1:47:42	基本的に相当締め付けて、設置しています水生担保するようなものというふうに認識してございますのでそちらについては相対変位量とかっていうものはなってますね試験結果がと想定される水圧Ⅱを
1:48:01	を考慮しても大間止水性を担保できるというものを別途ちょっと耐津波の補足説明資料の国家の部材とかと同様の形で水素燃焼で他のすべてのお金使ってる水。
1:48:17	このとかですね、合わせて入ってそのパッケージの中で説明するというふうに考えてございました以上になります。はい、規制庁のです。多分試験とかでも漏水量の評価をされるっていうところは認識しております。
1:48:32	それでちょっと気になったのは、共同計算のほう心停止つぎ込むとか止水ジョイントって全部相対変位量で算出するっていうような記載。
1:48:41	あったかと思うんですけども、
1:48:43	そこの記載の整合化の評価の内容が整合とれているのかということと、あと、これの計算書の上位の
1:48:54	強度計算の方針で評価対象部位として挙げていてこの添付補足説明資料だけで添付で記載がないと紐づけが切れちゃうんじゃないかっていうところをちょ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	っと危惧しているんですけども、ちょっと今後そちらについても御説明していただくことは可能でしょうか。
1:49:15	特に子供育てたり鉄塔承知いたしました。
1:49:28	規制庁のスギハラです。私の方からのちょっと
1:49:33	確認したいことがあります。
1:49:38	④の資料のですね。
1:49:41	参考の2のところ、
1:49:44	杭基礎を構造傍聴席にあの地震応答解析の手法の妥当性についてっていうところのですね。
1:49:56	直接的には5ページですか2-5のところ、
1:50:01	改良幅をですね。
1:50:03	ムービーにする。
1:50:05	という記載があるんですけども、
1:50:09	これ例が文章読んでいきますとですね、1Pd及び3Bでもよいな違いはないことを確認したっていうふうにあるんですが、これは
1:50:22	次が選ばれたってことでして、どういうふうに解釈すればよろしいんでしょうか。そこがまず1点確認させていただきたいところです。
1:50:39	東北電力の大間でございますと、これにつきましては、1PE山林の中でも引佐がないということで一理も
1:50:57	目次目的の達成できる可能性がございますけれどもそちらに余裕を持って2tを基本としたと
1:51:06	資料につきましてはコミュニティーを使って別途この後ですねこれ以降のページのところで
1:51:15	具体的に
1:51:18	自分の変位ではなく、この土地ベースでいき、
1:51:22	比較をしているというふうな説明になってございます。
1:51:28	以上になります。
1:51:30	スギハラです、要は幅がですね、高さに対して1Pdであろうが、2bであろうが、その記載している効果はありますよというような余裕をもってに李eとしたとそういうことですか。
1:51:49	東北電力の松永でございますが、一つの認識で結構です。
1:51:55	わかりました。もう一つでありましてですね、
1:52:01	これは一次元Aのいわゆる成層地盤構造で一番のほうの応答を求めるといふふうにしてあると思うんですけども、
1:52:14	これはここですね、改良地盤も往々成層地盤として扱うと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:23	そういうことで進められているということによろしいのでしょうか。
1:52:31	東北電力の松蔭でございます。損しキーでございます。以上です。
1:52:38	えっとですね、その部分に関してなんですけれども、
1:52:45	地中のある領域を改良してですね、あそこの剛性を高めることによってですね。
1:52:55	そっから上の地盤の振動抑制効果を図っていくってことだと思うんですね。
1:53:01	それで、ここの部分がですね、
1:53:07	成層地盤と同じように扱うというふうにされてるんですけれども、
1:53:13	これをやる際にですね、この幅の
1:53:21	大きさ等ですね。
1:53:23	あと重要なのは私はそこから改良地盤の表面から地表面までのいわゆる表層地盤の厚さっていうのがですね。
1:53:34	結構大きな要因ではないかなと思うんですね。
1:53:38	そういうのは、を整理し、事前炉心動特性から考えてですね、その改良地盤の剛性向上の効果がですね、どの範囲まで及ぶかっていう観点で効果が見られるわけですから、
1:53:57	ちょっとそここのところの評価が要るんじゃないかなと思ってます。
1:54:05	あと、この後の方にもところではですね直接的にその
1:54:12	総降灰量ですね地盤変位等で確認されているようではなくてですね杭体とあわせて変容塗られてるんで、どこまで改良地盤がですね幅にDとったことによってですね、どれくらい
1:54:31	助勢まで現れて効果があるかどうかという、直接確認できないんですけど、その点もですね考察をちょっと入れていただくことは、
1:54:42	可能かどうか、いかがでしょうか。
1:54:51	東北電力の松蔭でございます。
1:54:54	前回のヒアリングでいただいたコメントというものを含めて、今いただいたコメントを踏まえて記載のほうを検討して参りたいと思います。以上です。
1:55:06	はい、スギハラです。了解いたしました。よろしく。はい。
1:55:19	規制庁フジワラで政党以降ちょっと記載適正関係のコメントになりますけどもちょっと時間が一旦休憩させていただいて、
1:55:28	当 4 時 10 分に再開でお願いします。
1:55:42	はい、規制庁フジワラです。ヒアリング再開させていただきます。ちょっと記載に関する基礎確認の方今監査させていただきます。
1:56:14	はい、ではヒアリング開始ということで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:18	それ簡単に記載です。資料 2-65 ページをご覧ください。
1:56:37	ちょっとここで表Ⅲ-9-3とか、基礎ボルトっていう言葉が使われてますね口座の部分で、これを後で出てくる固定ボルトとは何か違うんですか。
1:56:54	東北電力の松永でございます。はいと同じです、ございます。はい、適正化いたしますはい、どちらかが統一した言葉にしておいてください。お願いします。それだけです。はい。
1:57:10	承知いたしました。
1:57:15	規制庁の谷口です。
1:57:21	今回の
1:57:24	構成者水域当社は鋼板また攻撃の範囲について、
1:57:30	いろんなところで位置図が書いてあるんですけども、
1:57:34	ここの他の範囲の表現のところがちょっと
1:57:39	わかりづらいので調整見直しをしていただきたいなと思ってるんですけども、具体的には、資料 3-2 ページ目。
1:57:50	基本方針のところに、
1:57:52	A社線引きの後半とげたがピンク色と青色で書いてあります。
1:57:57	基本適工芸たというのは、
1:58:01	こうゲートの横にあるRCの支柱があるのがげたがイメージかと思うんですけども、例えば海水ポンプ別の表現のところでピンク色のところが、
1:58:14	壁の
1:58:17	ちょうど海は南側の高βのところの端のところにちょっとだけ。
1:58:25	ピンク色のところがあるんですけど、本当はあるし、RCの支柱のところで終わってるイメージになってると思うんですけども、この辺、
1:58:33	参考の資料で見ると非常によくわかりやすいんですけども、この辺の表現がちよつと
1:58:39	違ってるので見直しをしていただきたいなと思ってます。
1:58:47	よろしく。いかがでしょうか。
1:58:49	東北電力の朝長ですが、申し訳ございません。承知いたしました。
1:58:55	それで、追加ですけども、基本的につきまわさ成否の後半と高βと構成扉の使い分けなんですけれども、この辺は、
1:59:04	下駄をつくるげたでやってるところっていうのは下に加工、地球物があるものっていうようなイメージと考えていいんでしょうか。
1:59:18	やはり東電で5先でございます。おっしゃる通りでございます本資料もですね、次の3をお開きいただければと思うんですけども。
1:59:28	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:29	すいません、そちらのほうに神戸他行本扉というのがございまして、もうそれぞれ神戸と構造物取水炉等、あとは大規模な構造物海水ポンプ室を跨ぐ部分です、そちらに
1:59:44	設置してございます。以上です。
1:59:47	はい、わかりました。いや、まあその辺はコア、まあ細かいところは調整されてると思いますけど、水路は深いところ取ってるから、障害にならないっていう判断になるんでしょうか。
2:00:02	当然オザキでございます。おっしゃる通り、それにつきましては前回のですね。
2:00:07	前回ですね等、
2:00:09	模索してないのかというご質問ございましたので、それも含めて次回以降、示したいと思います。以上です。はい、よろしくお願いします。以上です。
2:00:20	はい。
2:00:27	規制庁扶助二つと私の方から
2:00:32	人ですと、ちょっとまず補足説明資料全般なんですけども何か設置許可脳腫瘍とか見ると、何か今回の工認の資料に入っていないものが幾つかあったりして、例えば何か、機能喪失要因の中整理とか、
2:00:48	何かやってたらそれで許容限界の設定とか多分繋がっているのかなと思うんですけど、要は前からちょっと言っていた許可で何か示してたものについては工認でこれこれこういったりレー中不要だとか或いは必要だとか、
2:01:03	そういったものをちょっとちょっと整理をいただけたらなと思うんですけども、あと、いかがでしょうか。
2:01:14	はい、答弁にご存知ですか。少々お待ちください。
2:01:17	はい。
2:01:42	東北電力の渡でございます。はい。承知いたしました。ちょっとあの
2:01:50	記載するか否かも含めてちょっと再度興して決めて検討して、基本的に各方向では都税いたします。以上です。
2:02:02	規制庁浮上で政党損ついきまして丸2の資料の121ページをお開きください。
2:02:11	②の121においてはまた断面力図があって、先ほどちょっと今1ヶ月となかなかわかりづらいところがあって、開口部とだけ書かれて、
2:02:24	どこだろうっていうのがなかなかわかりづらいとあと123ページも見たときに、ここ開口部って書かれて上部と下部があって、要は多分その横にどこの構造を示すだとかそういうのが示していただいたらとよりわかりやすいのかなというのがありまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:42	それでちょっとわかりやすさをちょっともしかして整理いただければと思います がいかがですか。
2:02:49	はい、東京電力の園田です。承知いたしました。
2:02:55	はい。規制庁フジワラです。その次の④の資料の 5-10-13 をお開き ください。
2:03:09	④の資料の 5-10-13 においてはこれは評価断面の選定結果を示してい て、年齢、
2:03:17	1 区間の⑤こんなところの中に森の旧表土が厚いものっていうので丸印がここ で書かれていますんで。
2:03:32	これ、個人嫌われたやつが本当に一番厚いのかっていうのですね、5-10- 37 ページを
2:03:40	開いてみたときにですね、
2:03:45	この 5-10-37 でいくと。
2:03:48	単位の 3 断面の左っ側に何かいろいろ指針
2:03:54	なんかもっと深いところがあるような
2:03:57	要は最も井戸とかですね次のところがあつて、
2:04:02	ここがちょっと何か今発言じゃないですかっていうのをちょっと確認だけなん ですけど、要はもし記載で草津の区厚みをここで矢印で書いてこんだけの厚 みですみたいなんだから、代表できてますと、そういった記載があると、よりわ かりやすいと思ったんですけど、いかがでしょうか。
2:04:22	東北電力の持丸でございますはい。えと承知いたしましたはい他の基礎方程 式したいと思います。
2:04:32	はい、規制庁浮上です。引き続きまして、この 5-10-37 における第 3 号機 放水立坑の図のほうについて移るんですけども。
2:04:43	第 3 号機放水こうの図、の
2:04:48	それと一番右っ側ええと南側の断面における、
2:04:54	冒頭、扉のほうから扉がある
2:04:57	断面値があるんですねいや南側の左の図
2:05:01	ずっと構造が杭が三本云々とあります。
2:05:06	それで、
2:05:07	3 本という数字と
2:05:09	ちょっと参考の 1-7 の重点でいただきたいんですけども。
2:05:16	参考の 1-7 を
2:05:20	開いたときにですね
2:05:23	下のほうの平面図でいくと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:27	図の 1-7
2:05:29	aの右上のほうに多分さっきの該当箇所がテイク 3 本で書いたところはここは杭が 4 本。
2:05:36	なってるんですね、管轄整合取り下げのもしかしたらなんか最新の設計進捗によってちょっと変わってるのかもしれないですか。合うようにちょっとしておりますして検討するにあたってといていただきたいと思うんですけども、
2:05:48	何か進捗によって変わってくるとちょっと今後、
2:05:52	適正化をいただきたいと思うんですが、いかがでしょうか。
2:05:58	東北電力の松沼でございます。入って申し訳ございません者の実態としましては仰られた通りの設計進捗に伴いまして変更となっております、ほかの参考資料ですとか、補足説明資料と、このちょっと断面設定ちょっと提出時期でちょっと若干違いがございますので、
2:06:18	それについての整合を図るようにしたいと思います。申し訳ありませんでした。
2:06:25	はい、規制庁浮上ですと次に進みましてですね。
2:06:30	んでしょうか。
2:06:38	少々お待ちください。
2:06:45	フジワラです 6-3-1 の 100 ページをお開きください。
2:06:52	6-3 のうちの 100 ページにおいて地盤応答作成モデルっていうのがありまして、ここで書かれてるのは要は一次元の地震応答解析の結果をこの地震を作成モデルに入れて地震応答作成モデルで得られた地盤変を
2:07:10	101 ページに書いてあるような、特に入力するここまでは文章で理解できましたが、それが一っとフロー等もフロート管理下の
2:07:23	それと、反映されていないような気がしました 6-3-1-11 ページ。
2:07:31	6-3-11 ページにおいて、
2:07:34	次の図の 2-3-1 のフローですか、これ。
2:07:38	基準地震動Ssと入力地震動の算定でここまでのその一次元。
2:07:44	その応答解析ですねこっから何かフローが何か失点系モデル 2 期に走ってて、ここに何か先ほど地盤作成。
2:07:53	地盤応答作成モデルが入るような気がしますんで佐藤 6-3-1-58 ページのほうも開いていただきますと、この 6-3-1-58 ページの上のほうの図ですから、岩盤露頭部以外、
2:08:08	これもなんか多分地震地盤モデルゾーン。
2:08:14	8 億
2:08:15	自分

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:17	ちょっと何かモデル店構造物時地盤モデルとなって要は何が言いたかったという地盤応答作成モデルが雇用のフローと概念図にどう反映されているかちょっといまいわからなかったんですが、ここは、
2:08:32	もし何か理由があるかちょっと教えて欲しいんですけど、今申し上げたてっきりと整合を図ったほうがいいのかと思いますがいかがでしょうか。
2:08:43	東部で東西でございます。いたしました。すいませんドロップ分散うちの11ページのフロー求めて少し書いてあるところでございますので、実際やっている流れをですね、このフローの部分を
2:08:58	したいと思います。以上です。
2:09:01	僕、
2:09:07	フジワラですと6.3-1-58もこれと同様ということですかね、これは私の思い違いなのかちょっと／いわゆる事業者の説明が不足しております、おっしゃる通りでございますは、1回搬入する地盤地震動をつくりましてもで入力しますの、その過程を明確にお示したいと思います。以上です。
2:09:31	はい。そしてたらその次に行きまして、
2:09:39	6-3-1-32ページをお開きください。ちょっとこれは先ほど私の確認だけなんかもしれないけど、この固有値解析Pの解析モデルっていうのは、地盤ばねとかああいうのはないとはい。
2:09:54	できる。
2:09:55	でしょうか。
2:09:56	幾つか確認だけかもしれないんですけど。
2:10:00	はい、東北電力の松倉でございますが入っております。
2:10:06	はい。以上です。
2:10:08	わかりました。ちょっとその次に行きまして、53ページを
2:10:13	お昼期間63-1-53ページですね。
2:10:17	ねえ。これは従前からの繰り返し言っている話なんですけど、機器の評価に用いる。
2:10:24	地盤のばらつきについてはプラスマイナスが何でなんだろうかちゅうのはずっと言ってますのでそこはちょっとまた別途改めて御説明を作っていたらいいのところで言うと、
2:10:38	あそこ来てるの原資逆流防止設備のですね。うん。
2:10:43	逆そっか、逆流防止設備なんでこれマイナスが要らないのかっていうのはまたじゃ、ちょっとその辺も含めてちょっと御説明いただけますか。
2:10:57	はい。特に年度末でございますはい、ちょっとポイントという整理してはいつも御説明差し上げたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:08	規制庁浮上です。これ記載だけなんですけど、6-3-1の57ページをお開きください。
2:11:16	これ何か入力地震動の説明の中の下から3パラ目の下から3行目で、なお書きのところですね。なお岩盤露頭部のところについては、
2:11:30	当ず作業に示す2班に対し、
2:11:34	この図に示す言い方として入力するっていうふうに日本が図れてこれがその58ページの中図で、そういうふうに派として入力するっていうふうに
2:11:46	いや、
2:11:49	6-3-1-58を見るとなんかDとF中入れてるような感じになって、これは記載だけがちょっと何かおかしいと私の認識がちょっと誤りなのかちょっと教えていただけますか。
2:12:07	東北電力の松沼でございます。上のほうの岩盤の答弁についての1の全応力のFM解析ですのでハードで
2:12:19	入力してございます者からの1とか扇形の次元重複反射理論による引き戻し解析でHow入力してございます。飛ぶ交渉の意図としましては以降のの加速度応答スペクトルについて不
2:12:35	58ページの上の図の2羽をお示していることになりますので、
2:12:44	駄目⑥についてはこのスペクトルをスギハラ楽屋にしたものを入力しているということを
2:12:53	記載しているという趣旨でございました。
2:12:57	規制庁フジワラですが、何かまあ合っているってことですね。わかりました。
2:13:03	分譲ええとその次に行きまして、
2:13:06	登録の3-1-101ページ、さっきちょっと地盤作成地盤応答作成モデル化。
2:13:14	についてちょっと何かお話を聞いた中で、
2:13:17	この631-101ページのやつって何か記載が何かこれだけだとなんかちょっと何か足りているのか足りてるのかよくわからないんですが、要は何か地盤の定数は書かなくていいんだらうかとか或いは
2:13:33	このそもそもの地盤応答作成モデルにおいて何か赤い線がアップするってことなんですけどこれもなんかモデル化されてるんだらうかしないんだらうかとかいうのが、
2:13:45	要は、もっと端的に言うところの101ページの※仕組みってあるのと、塗装との関係がちょっと何かあるとわかりやすいし、或いは杭のモデル化はこういうふうに考えていますとか、地盤応答作成モデルに対してですね。
2:14:00	というのがちょっと見えなかったんですねって何かこう、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:14:03	先行でこういうふうな記載例があるからもうそしてんだって言ったらもうそれで終わりかもしんですけど。
2:14:09	それで、もしんのやったらちょっともつと変えてもいいのかなと思いますけど、コンテンツといかがでしょうか。東北電力の松浦でございます。はい。ご指摘の内容を理解いたしまして、こちらの地盤と測線モニターの自由地盤応答ケット入力しますので回位線については
2:14:27	モデル化してるということではないかの
2:14:30	ここにありますが、ちょっとそのイメージを書いているものでございましたらその辺も記載適正化したいというふうに考えてございます。はい、以上になります。
2:14:41	規制庁浮上です。わかりました。あとこの地盤応答作成モデルの解析コードが記載なくてこれも、
2:14:50	記載だけでちょっと書いていただけたらと思っておりますが、ターミナルの解析コードを使ってらっしゃいますでしょうか。
2:14:56	はい。
2:14:57	少々お待ちください。
2:15:00	それから、
2:15:15	はい。
2:15:16	お尋ねいたしましたF28 ページのところ、
2:15:22	になりましてちょっと断面⑥で書いてあるところに少し下のところに、地震動解析についてはということで書きましたので、質点系のモデルについてを用いたアプリって書いてまして、層相自分と策定についてということで、
2:15:37	6000 けどもそういうプラスで
2:15:42	その点については、杭講師をするということで記載してございます。以上になります。
2:15:47	規制庁浮上ですが、そういうことですね、わかりませんが、ここに何かちょっとさっきの地盤音作成モデルだとか何かもし書いていただけたらとよりわかりやすくなるかと思いますが、いかがですか。
2:15:59	東北電力の松永でございます。この辺の部分の整合性等を図って適正化したいと思います。以上になります。
2:16:08	はい。規制庁フジワラです。へえ等、
2:16:12	ふうん。
2:16:17	あとちょっと6-3-1の117ページをお開きください。
2:16:28	図の3-8-2、ちょっとこの図を見ていると思う。
2:16:32	ちょっとあの構造がちょっといまいちイメージができなくてあれなんですけど。
2:16:36	止水機能持ってる後半にちょっと着目させてもらいますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:41	図でいくと鋼板っていうのが市中の位置で何か縦に何か日本無線がピット引っ張られて、何となくなんかこうこれ切れてるような印象をちょっと受けました。もしかしたら本当は聞いてないのかもしれませんけどね。
2:16:56	あと構成の必要なところで何か、一番てっぺんに何かボルトでなんかを見て、要は2本線の両側に何かボルトでとめているような図もあって、そもそもこれが冒頭の方もなかなかまいちよくわからないんですね、
2:17:12	ちょっとこういったことから、ちょっと溶接部とか或いはボルトどめとか、そういうのがちょっとなかなか今回の資料でちょっと見えづらいので、そこをちょっと明確にさせていただけたら良い医者明確な資料がちょっと欲しいなど。
2:17:28	もし構造が連続しない箇所がある。
2:17:31	のであれば、側溝なんかを要は水が漏れたりしないんでしょうかとか、そういった止水の観点でですねそういったのはちょっとよくわからなかったんで、その辺ちょっとまた今後、構造仕様っていうんですかね、ちょっと見せていただいてもよろしいでしょうか。
2:17:50	はい、東北電力の松川でございますが、ご指摘の内容に関しまして、別途、
2:17:57	ちょっとこの場でお答えできる範囲でになりますけど、4ページのほうに構造概要図ということで三次元ツールがございまして、
2:18:10	ちょっと少し見にくい部分がございますけれども松木委員。
2:18:14	高校生集合に毎月のプレートを答えましてそれに対して水平リブがございます。それからちょっと表記が9時50分がございませんけれども、市長の1年の縦の部材も入っております、それぞれの先ほどの薄い線になってございます。
2:18:30	その周囲についてる求めるものについての止水ジョイントですとかね型ジョイントの接合部のボルトのところをちょっと示しているということでございますので、
2:18:44	116ページのあちらの構造図の
2:18:49	少しちょっと、はい。
2:18:51	見にくいところございますので、そちらについては、もう少し説明の報告といたします。以上になります。
2:18:58	はい。
2:19:03	規制庁フジワラです。大体何かイメージはわいたんですけど構成支柱とあと後半っていうのは、これ溶接Ⅱで止まっているところですかそれともなんかボール等でしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:19	東北電力の松下でございますが、失礼しました昇等での接合にありますのでそちらがちょっと見えにくいところがございますので、ちょっと固化ず構造のところかと課長を追加したいと思います以上になります。
2:19:34	はい。
2:20:27	はい、じゃあ、フジワラです。ごめんなさい、ちょっとこちらの中でちゃんとしたもので党派じゃ、また今後どんどこを溶接している或いはボール投資見てるとかいうところ、またちょっと御説明ください。
2:20:41	私のほうから最後は参考。
2:20:45	④の資料の参考 1 の
2:20:47	24 億。
2:20:49	お開きください。
2:20:51	ほんで、
2:20:53	参考 1 の 24、ちょっともしかしたら前聞いているかもしれないですけど、この地盤改良なんか青色で、
2:21:02	傍聴席の下ですね青色であってこれの施工方法って何かこれ。
2:21:06	どっかで説明が
2:21:08	何でしたっけあの多分な交通施策各般広報なのか。
2:21:12	とは思うんですけど、要は岩盤と改良との境界が弱部にならないような改良をやるんですよっていうのが、なんかどっか切り捨てた今回の市立見当たらず、ちょっと実際どうやるのかっていうと、
2:21:28	資料でどこで何か更新されるかっていうのちょっと説明いただけますか。
2:21:39	はい。
2:21:45	はい。
2:21:47	すみません当東北電力の橋本です。
2:21:53	改良地盤も多く、
2:21:55	概要については地盤の支持政務の今ちょっと参考資料というのは何してましかも、地盤の申請の中の資料を見にえと高圧噴射攪拌工法ということと後その範囲について示させていただいております。
2:22:10	あと岩盤との密着性については試験で確認してましかも解析値としては岩盤については引っ張り強度をとるとということもありますので
2:22:24	回動地盤と岩盤の間には泊で考慮する調印等を入れるということで、そういった解析条件になっているとこととでございます。以上です。
2:22:38	規制庁浮上する、わかりました。はい、じゃあ、私のほうは以上です。
2:22:47	規制庁の小野です。ちょっと先ほどのフジワラの質問のあの構造のやつで確認させていただきたいんですけども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:22:56	項番、これは系統構成支柱とボルトでとめているってということで、他の例えば構成扉とか、あと構成の社製平均の桁は
2:23:14	指示してるものを
2:23:17	当切り離して、
2:23:20	調印等をつけてるっていいですか。
2:23:23	なんて言うんですけど、あの津波がこう入ってこないようにゴムをかましてなんてばいいのかな。
2:23:32	津波が今後漏れないような構造にしていると思うんですけども、構成市中途その交番のボルトのところはただただボルト締めをされていて何かこの防潮平気全体の構造の考え方と少し何かこう、
2:23:49	ほかのところから見るとちょっと異なっているのかなあと思うんですけども、
2:23:57	先ほどのフジワラの指摘でもちょっと今後構造のほうをちょっともう一度確認させていただきたいんですけども、何かそういった配慮しなくても、何か水が漏れたりしないとかって他のプラントも含めてこういったものってあるんでしょうか。
2:24:22	東部電力鋼材でございます。少々お待ちください。
2:24:26	はい。
2:24:37	オザキでございますが、保守的などは本当棒、構成式地をつなぐ部分につきまして、具体的にとったほうがいいかと思しますので、次回以降、用意しまして、説明させていただきたいと思えます。以上です。
2:24:57	はい。
2:24:58	東北電力ベンノでございます。オザキさん
2:25:01	何らかの取水止水処置をするという理解でよろしいかという確認も入ってるんですけども、その辺はいかがですか。
2:25:14	はい、Vとφ文書等で入ってドルと
2:25:19	II Aの止水処置をいたしまして、
2:25:23	水が漏れないようなことを考えております。以上です。
2:25:30	規制庁のオノでさ、すいません私の質問がわかりづらくて申し訳ございません。ちょっとその止水処置どういったものをするのかっていったところも今後あわせて御説明していただけたらと思えます。以上です。
2:25:43	取出後だけでさ、了解いたしました。
2:26:07	規制庁屋上です。本日こちらからの質疑については以上であります。東北電力さんの方から何かございますでしょうか。
2:26:18	はい。
2:26:19	東北電力オザキですね、こちら線量が特に特段ございません。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:26:24	はい。
2:26:25	はい、じゃあ、当期直上です今日の処理は以上とさせていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。